

※バージョンルール:メジャーバージョンにAPIバージョン、マイナーバージョンにリリースフェーズ、リビジョンは修正時にカウントアップする。
※修正した箇所は、赤字で背景色を黄色にすること（次のリリースのタイミングで元に戻す）。
削除した箇所は、取消線にして背景色をグレーにすること（項目自体は削除しないこと）。

バージョン	更新日	更新者	更新シート	内容
0.0.1 0.0.2	17/02/28 17/05/01	須佐 須佐	1. 請求書一覧取得API	新規作成 3. リクエスト リクエスト項目「target:抽出対象」の備考に「5:メンバーの未処理」を追加。
			1. 請求書一覧取得API	3. リクエスト リクエスト項目に以下を追加。 ・external_data_flg:外部連携フラグ
			1. 請求書一覧取得API	4. レスポンス 成功時のレスポンス項目に以下を追加。 ・invoice_mng_num:請求書管理番号 ・payment_method:入金方法
			2. 請求書登録API	3. リクエスト リクエスト項目に以下を追加。 ・payment_method:入金方法 ・unit_tax_calc_sec:課税単位 ・fax_send_flg:FAX送信フラグ
			3. 請求書更新API	3. リクエスト リクエスト項目に以下を追加。 ・invoice_mng_num:請求書管理番号 ・payment_method:入金方法 ・unit_tax_calc_sec:課税単位 ・fax_send_flg:FAX送信フラグ
0.0.3	17/06/23	須佐	2. 請求書登録API	6. 備考・補足 請求書データの一部がエラーであった場合の記述を追加。
			3. 請求書更新API	6. 備考・補足 請求書データの一部がエラーであった場合の記述を追加。
1.1.1	17/07/31	三橋（真）	連携手順 API一覧外部連携API一覧(最新バージョン)	会計系API追加
			4. 会計データダウンロードAPI 5. 勘定科目マスタ参照API 6. 勘定科目マスタ登録API 7. 部門マスタ参照API 8. 部門マスタ登録API	シート削除
			4. 仕訳関連マスタ取得API 5. 仕訳関連マスタ登録API 6. 会計データ取得API 7. 仕訳データ登録API	シート新規追加
1.2.1	17/08/25	三橋（真）	更新履歴	本ドキュメントのバージョンルールを明記
			業務フロー 補足資料1 補足資料2 補足資料3	シート新規追加
			API一覧 API別フロー 各APIシート	シート名変更 「API一覧外部連携API一覧(最新バージョン)」⇒「API一覧」 「連携手順」⇒「API別フロー」 各APIシートをシート名をナンバーのみに変更
			API別フロー 各APIシート	各APIシートの処理フローを「API別フロー」シートに統合
			API共通仕様	4. 2. XMLデータ 基本構造 エラー項目の備考を修正。紐づかない場合はnullではなくブランクに修正。
			1, 2, 3	概要・リクエスト・レスポンス・処理詳細を修正。
			1	レスポンスに「ワークフローステータス」を追加。
			API一覧 API別フロー 4 5	仕訳関連マスタのAPIをそれぞれ一本化 勘定科目マスタ参照API、負担部門マスタ参照API、仕訳補助項目マスタ参照API ⇒仕訳関連マスタ取得API 勘定科目マスタ登録API、負担部門マスタ登録API、仕訳補助項目マスタ登録API ⇒仕訳関連マスタ登録API
			API一覧 API別フロー 6	会計データダウンロードAPIを請求データ取得APIに変更。 メソッド・URL・リクエスト・レスポンス見直し

1.2.2	17/08/29	三橋（真）	テストサイトへの接続方法	シート新規追加。
1.2.3	17/08/30	三橋（真）	各APIシート 6	リクエスト、レスポンスの必須項目について凡例を追記。 リクエストの「抽出種別」の重複を修正。 extracting_type10（自社作成）、extracting_type11（自動取込）を削除。 支払先の登録・招待のフローを追加。 機能追加。請求書登録・更新時に発行元の登録も合わせて行う。 支払先登録招待API追加。
1.2.4	17/09/27	三橋（真）	業務フロー API一覧 1	レスポンスに「tax_type（税区分）」、「tax_rate_sec（税率）」、「input_tax_type（税額入力形式区分）」、「destination_code（宛先コード）」、「destination_name（宛先名）」、「processing_user（処理中担当者）」を追加。
			2.3	リクエストに「tax_type（税区分）」、「tax_rate_sec（税率）」、「input_tax_type（税額入力形式区分）」を追加。 リクエストの「company_name_org（会社名）」の桁数修正。29⇒30。 リクエストの「company_name_kana_org（会社名(カナ)）」の桁数修正。49⇒50。 リクエストの「company_name_kana_org（会社名(カナ)）」の条件付必須を削除。 リクエストの「company_name_org（会社名）」、「company_name_kana_org（会社名(カナ)）」、「base_name（事業所・営業所名）」、「base_name_kana（事業所・営業所名(カナ)）」の相関チェックの条件を修正（「両方指定する場合」という条件を追加）。
			6	レスポンスに「publisher（発行元）」情報一式を追加。
			7	シート新規追加。
			API個別フロー	請求書登録APIと請求書更新APIに機能追加。発行元の登録も合わせて行う。 支払先登録招待API追加。
1.2.5	17/10/18	三橋（真）	業務フロー 1	ステップ4に承認ルートの登録フローを追加。 仕訳登録、社内承認フロー、会計データ取得のフローを細分化（ステップ8～9）。
			6	レスポンスに「destination_code（宛先コード）」、「destination_name（宛先名）」を追加。 レスポンスに「destination_code（宛先コード）」、「destination_name（宛先名）」を追加。 レスポンスの「details.jnl_memo1（明細・仕訳メモ1）」と「details.jnl_memo2（明細・仕訳メモ2）」を削除。
			補足資料2	経理承認前会計DL・仕訳機能への対応を追加。
			補足資料3	承認グループ機能を追加。
1.2.6	17/11/06	三橋（真）	1	リクエストの「extracting_type（抽出種別）」を削除。 リクエストの「extracting_type01～14」の階層を変更。 レスポンスの「phone」の論理名を変更。 「電話番号」⇒「請求先電話番号」 レスポンスの「seal_date（請求書確認日時）」の備考の誤記を修正。 「yyyy-MM-dd HH:mm:ss（JST）」⇒「yyyy-MM-dd HH:mi:ss（JST）」 レスポンスに以下を追加。 「sum_exempt_flg（合計対象外フラグ）」 「banks[]（振込先口座情報）」 「inv_free_titles（請求書自由項目タイトル）」
			2.3	リクエストに「sum_exempt_flg（合計対象外フラグ）」を追加。
			6	リクエストの「extracting_type（抽出種別）」を削除。 リクエストの「extracting_type01～09」の階層を変更。 レスポンスの「private_input_flg」を修正。 論理名を変更「自社作成フラグ」⇒「作成方法」。 備考のとらう値を変更。 レスポンスの「journals.jnl_memo1・2（仕訳・仕訳メモ1・2）」を削除。 レスポンスの以下の論理名を変更（請求書一覧取得APIのネーミングに統一）。 「inv_free_txt1～3」 「おもて自由項目テキスト1～3」⇒「おもての自由項目1～3（文字）」 「inv_free_num1～7」 「おもて自由項目（数値）1～7」⇒「おもての自由項目1～7（数値）」 レスポンスに以下を追加。 「processing_user_name（処理中担当者名）」 「remind_date（催促日）」 「order_date（依頼日）」 「detail_seq（明細連番）」 「journal_seq（仕訳連番）」 「invoice_mng_code（請求書管理コード）」 「journal_exempt_flg（仕訳対象外フラグ）」 「inv_free_titles（請求書自由項目タイトル）」 「journal_frees（仕訳自由項目）」 レスポンスの以下の項目を「inv_free_titles（請求書自由項目タイトル）」へ移動。 「inv_free_txt_title1～3」、「inv_free_num_title1～7」、 「item_free_txt_title1～10」、「item_free_txt_l_title」 処理詳細に仕訳自由項目取得の処理を追加。
			7	処理詳細の誤記を修正。「発行先」⇒「支払先」
1.2.7	17/11/30	三橋（真）	1.6 2.3 補足資料4	レスポンスに「カスタムヘッダ情報」一式、「カスタム明細情報」一式を追加。 リクエストに「カスタムヘッダ情報」一式、「カスタム明細情報」一式を追加。 新規作成
1.2.8	17/12/18	三橋（真）	機能一覧 A1, A2, A3 2.3, 5, 7	シート名変更「API一覧」⇒「機能一覧」 認証・認可の機能を追記。 新規作成 誤記修正 「3. リクエスト(HTTPS GET, UTF-8)」⇒「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」
1.2.9	18/01/15	三橋（真）	A1	誤記修正 「?client_id=sample_client_id」⇒「&client_id=sample_client_id」

1. 2. 10	18/02/26	櫻井	2, 3, 7	* 入力チェック動作の変更 会社名, 会社名(カナ), 事業所・営業所名, 事業所・営業所名(カナ)に対する変更。 ※一部の特特殊文字を除き、半角文字列を許容した。 * 文字列長の変更 会社名, 会社名(カナ), 事業所・営業所名, 事業所・営業所名(カナ)に対する変更。 半角入力可能としたため、文字列長を2倍にした。
1. 2. 11	18/02/26	三橋 (真)	API共通仕様	「結果JSONサンプル」の誤記修正。 「<code>"error_item" : ""</code>」→「<code>"error_item" : null</code>」 「結果XMLサンプル」の誤記修正。 「<code><root_element></code>」→「<code><DataRoot></code>」 「<code><error_item></error_item></code>」→「<code><error_item /></code>」 「<code></root_element></code>」→「<code></DataRoot></code>」
			1 6	レスポンスの「振込先口座情報」の配下に項目追加。 レスポンスに「振込先口座情報」一式を追加。
1. 2. 12	18/02/28	三橋 (真)	2, 3, 7	リクエストの誤記修正。 「会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は～」→ 「会社名(カナ)と事業所・営業所名(カナ)を両方指定する場合は～」
1. 2. 13	18/03/01	三橋 (真)	1	レスポンスの「振込先口座情報」の備考に追記。
1. 2. 14	18/03/16	三橋 (真)	2, 3, 5, 7	リクエストに必須項目、条件付き必須項目を追加。
1. 2. 15	18/04/09	三橋 (真)	6	レスポンスに「請求書URL」を追加。
1. 2. 16	18/04/25	三橋 (真)	API共通仕様	「1. リクエスト」のcontent-typeが必要なメソッドの説明から「DELETE」を削
			5	仕訳補助項目コードの備考の関連チェック条件を修正。
1. 2. 17	18/05/01	三橋 (真)	1, 6	レスポンスの数字項目の備考の表現を修正。
1. 2. 18	18/05/07	三橋 (真)	1, 6	リクエストの抽出種別の備考の表現を修正。
1. 2. 19	18/06/25	三橋 (真)	業務フロー 機能一覧 API個別フロー 2, 3, 1	発行元の更新・削除機能を追加。
			6	リクエストに「<code>extracting_type15</code> (発行済削除)」を追加。 レスポンスの「<code>wf_status</code> (ワークフローステータス)」の備考を修正。 リクエストの「<code>page_no</code> (ページ番号)」の備考を修正。
			補足資料3	発行側のワークフローステータスの動きに「発行元削除」のルートを追加。
1. 2. 20	18/07/18	西谷	6	・配賦単位での仕訳関連項目出力に関する記載を修正。 ・「取得データ区分」の備考の参照シートを変更 (補足資料2から補足資料1) ・「ワークフローステータス」の備考の参照シートを変更 (補足資料3から補足資料2)
			補足資料1	・補足資料2と統合 ・旧補足資料2のレスポンスのイメージの配賦に「未配賦」と 「配賦済」のパターンを追加 ・旧補足資料2のjsonで「<code>null</code>」と出力されない箇所は「空白」に修正 ・旧補足資料2の「WFステータス」の例が妥当でなかったため修正
			1	ワークフローステータスの備考の参照シートを変更 (補足資料3から補足資料2)
			補足資料2	・補足資料1に統合
			補足資料3	・「補足資料2」に資料名を変更
			補足資料4	・「補足資料3」に資料名を変更
1. 2. 21	18/07/25	三橋 (真)	業務フロー 機能一覧 API個別フロー 2, 3, 7, 2	発行先と支払先の更新機能を追加。
			3	リクエストの「<code>invite_method</code> (招待方法)」に条件付き必須を追加。 リクエストの「<code>private_user_name</code>」の名前修正。
			7	リクエストの「<code>private_cust_cd</code> (発行先コード)」、「<code>user_email</code> (メールアドレス)」、「<code>user_name_1</code> (氏)」、「<code>user_name_2</code> (名)」、「<code>user_name_kana_1</code> (氏(カナ))」、「<code>user_name_kana_2</code> (名(カナ))」、「<code>invite_method</code> (招待方法)」を廃止項目に変更。 リクエストの「<code>company_name_org</code> (会社名)」の条件付き必須を削除。 リクエストの「<code>private_user_name</code>」の名前修正。
			7	リクエストの「<code>private_user_employee_no</code>」の名前修正。
1. 2. 22	18/07/30	三橋 (真)	API共通仕様 2, 3, 7	リクエストの利用不可文字について明記。 リクエストの「<code>company_name_org</code> (会社名)」、「<code>company_name_kana_org</code> (会社名(カナ))」、「<code>base_name</code> (事業所・営業所名)」、「<code>base_name_kana</code> (事業所・営業所名(カナ))」の利用不可文字の記載を削除 (API共通仕様にまとめて記載)。
			2, 7	リクエストの「<code>invite_method</code> (招待方法)」の備考を修正。
1. 2. 23	18/10/30	三橋 (真)	業務フロー 機能一覧 API個別フロー 2, 3, 3	振込先口座の更新・削除機能を追加。
			API共通仕様	リクエストの「<code>invoice_setting_code</code> (請求書書式コード)」を廃止項目に変更。
				3. 認証 「Authorization」の設定内容をBearer認証に修正。
1. 2. 24	18/11/06	三橋 (真)	1	レスポンスに「<code>unit_tax_calc_sec</code> (課税単位)」を追加。
1. 2. 25	18/11/15	西谷	6	リクエストの「<code>tax_free</code>」の要素内容と備考を修正。
1. 2. 26	18/12/05	堀野	1	レスポンスの「<code>remind_date</code>」の名前と備考を修正。
1. 2. 27	18/12/11	渡辺 (一)	3	リクエストの「<code>fax_send_flg</code> (FAX送信フラグ)」を廃止項目に変更。
1. 2. 28	18/12/13	西谷	1	レスポンスの「<code>tax_type</code>」と「<code>tax_rate_sec</code>」の備考を修正。
1. 2. 29	18/12/14	三橋 (真)	2, 3, 6	リクエストの「<code>private_user_employee_no</code>」と「<code>private_user_name</code>」の備考に追
1. 2. 30	19/01/10	三橋 (真)	2, 3	リクエストの「<code>publisher</code>」に条件付き必須条件を追記。 リクエストの「<code>customer</code>」の条件付き必須条件の記載フォーマットを「banks」に合わせて修正 (内容自体は変更なし)。

1.2.31	18/12/27	梶野	5	リクエストの「acc_del_flg」、「acc_spcrs_del_flg」、「burren_sec_del_flg」、「jnl_spcrs_del_flg」の必須制約を削除。備考を修正。
1.2.32	19/01/09	梶野	1 6	リクエストの「extracting_type01～15」の名前を修正。 リクエストの「extracting_type01～09」の名前を修正。
1.2.33	19/01/10	梶野	4	レスポンスの「burden_sec_name」と「jnl_spcrs_name」の要素内容を修正。
1.2.34	19/01/16	三橋（真）	4	リクエストの「acc_code」、「burden_sec_code」、「jnl_spcrs_code」の備考に追記。 レスポンスの「jnl_spcrs.s.l」の備考に追記。
1.2.35	19/01/17	渡辺（一）	3	リクエストの「inv_show_amount」を必須項目に変更。
1.2.36	19/01/30	三橋（真）	API共通仕様	リクエストのヘッダ情報に「Accept」を追加。 全体構成を整理見直し。
1.2.37	19/02/01	三橋（真）	API共通仕様 1～7	「3. 1. HTTPステータスコード」の内容を整理見直し。 「5. 1. API実行権限チェック」の処理内容を修正。
1.2.38	19/04/15	三橋（真）	API共通仕様 2,3	「3. 3. ボディ情報」の結果サンプルを修正。 「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 発行元特定不可エラー時の対応方法を追加。 発行元情報の条件付必須条件を修正。
1.2.39	19/04/26	三橋（真）	補足資料4 2,3	新規作成 「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 税区分を条件付き必須に変更。 税区分と課税単位の備考を修正。 欄外に請求書書式設定の注釈を追加。
1.2.40	19/05/20	高橋（宏）	1 2,3	レスポンスに「inv_coop_post_use_type」と「private_print_flg」を追加 リクエストに「inv_coop_post_use_type」と「private_print_flg」を追加
1.2.41	19/07/24	三橋（真）	1 2,3 6	「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 軽減税率関連項目26項目（おもて25、明細1）を追加。 明細の税区分、税率の備考を修正。 「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 軽減税率関連項目25項目を追加（おもて24、明細1）。 明細情報の税区分と税率の必須条件と備考を変更。 「3. リクエスト(HTTPS GET, UTF-8)」 軽減税率関連項目1項目を追加。 「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 軽減税率関連項目30項目を追加（おもて26、明細2、仕訳2）。 明細の税区分、税率の備考を修正。
1.2.42	19/07/25	三橋（真）	補足資料5, 補足資料6 6	新規作成 「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 明細配賦仕訳フラグの備考を修正。
1.2.43	19/07/31	三橋（邦）	1	「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 請求書郵送代行サービス利用区分の備考を修正。
1.2.44	19/12/26	樋口（賢）	6	「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 ・追加自由項目 ・追加自由項目タイトル の項目を追加
1.2.45	19/12/26	三橋（真）	2	「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 請求書書式設定コードの備考に追記。
1.2.46	20/09/08	加藤	2,3,7	「会社名」「会社名(カナ)」「事業所・営業所名」「事業所・営業所名(カナ)」 「長さ・範囲」「備考」を変更
1.2.47	21/10/20	比嘉	6	「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 下記の項目を追加 ・processing_user_code ・processing_group_code ・recent_processed_user_login_id ・processing_user_login_id ・recent_processed_user_code 「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 下記の項目を追加 ・processing_user_code ・processing_user_login_id ・processing_group_name ・processing_group_code ・recent_processed_user_name ・recent_processed_user_login_id 下記の記載場所変更 ・processing_user_name
1.2.48	21/10/20	西谷	機能一覧, API個別フロー, 8	請求書PDF・添付ファイル取得APIに関する説明を追加
1.2.49	22/02/24	比嘉	API共通仕様 6	2. 5. 利用不可文字 カンマを追加する。 「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 下記の項目(名前)を変更する 支払期限(From)⇒自社支払期限(From) 支払期限(To)⇒自社支払期限(To) 「4. レスポンス(JSON/XML, UTF-8)」 下記の項目を追加 ・pay_due_date_s 下記の項目(名前)を変更する 支払期限⇒自社支払期限

1.2.50	22/12/14	田口	7	「3. リクエスト(JSON/XML, UTF-8)」 下記の項目を追加 ・biz_type ・biz_regist_no ・biz_diff_check_flg
1.2.51	23/03/23	深谷	1, 2, 3, 6	インボイス制度対応によるリクエスト、レスポンス項目の追加、変更
1.2.52	23/07/14	田口	2, 3	インボイス制度対応によるリクエスト項目の修正 ・明細日付 必須および備考
1.2.53	23/08/02	田口	2, 3	補足訂正 訂正後) 請求書書式設定の保存方式が「フリーフォーマット」及び課税単位が「伝票単位」に設定されている書式での請求書は作成できません。 訂正前) 請求書書式設定の保存方式が「フリーフォーマット」かつ課税単位が「伝票単位」に設定されている書式での請求書は作成できません。
			テストサイトへの接続方法	削除
1.2.54	23/09/22	田口	2, 3	補足訂正 訂正後) 請求書書式設定の保存方式が「フリーフォーマット」に設定されている書式での請求書は作成できません。 「フリーフォーマット」での請求書を作成したい場合は、バージョン2の請求書登録APIもしくは請求書登録API(伝票単位)をご利用ください。 訂正前) 請求書書式設定の保存方式が「フリーフォーマット」及び課税単位が「伝票単位」に設定されている書式での請求書は作成できません。
1.2.55	24/04/17	石井	1, 2, 3, 6	以下の項目を追加 ・tax_calc_type

B^{to}Bプラットフォーム 外部システム連携API仕様書

株式会社インフォマート

BtoBプラットフォーム戦略部

2024/04/17

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	三橋（真）		
書類名	業務フロー	作成日	2017/09/07	更新日	2018/10/30

業務フロー

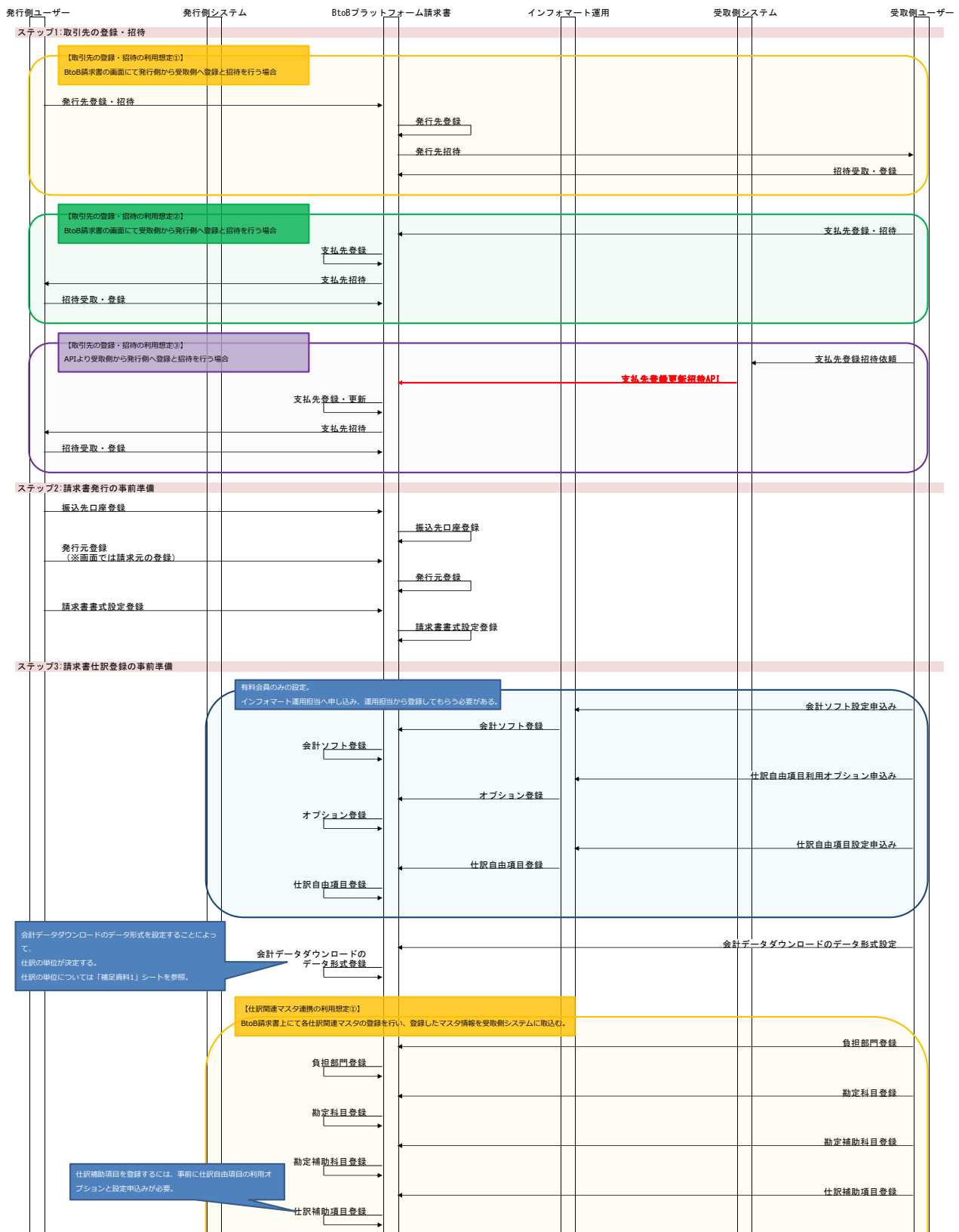
外部システム連携APIを利用した全体の業務フローを以下に示す。

前提条件
招待側のユーザーが有料会員であること。

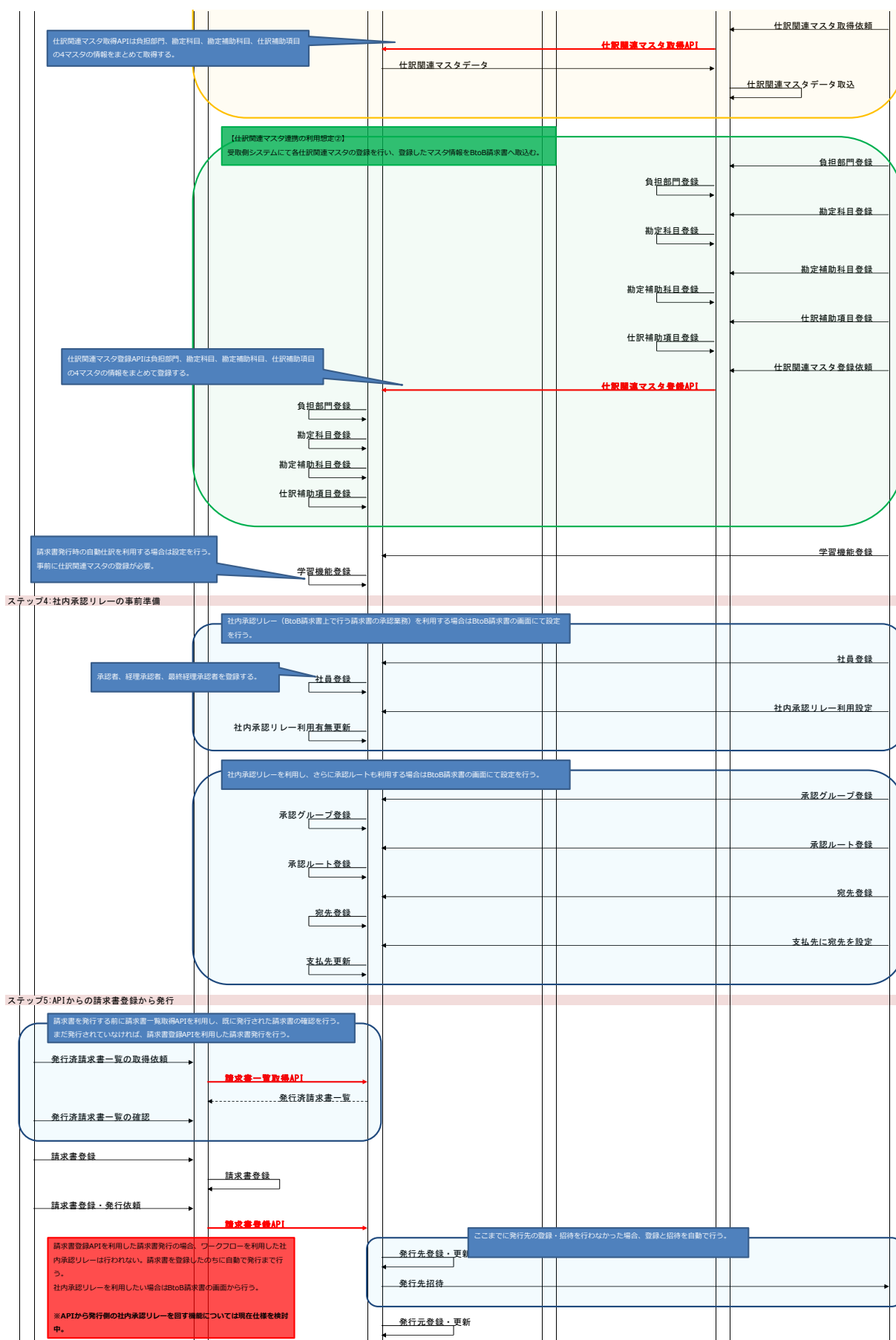
フローの凡例

〇〇API

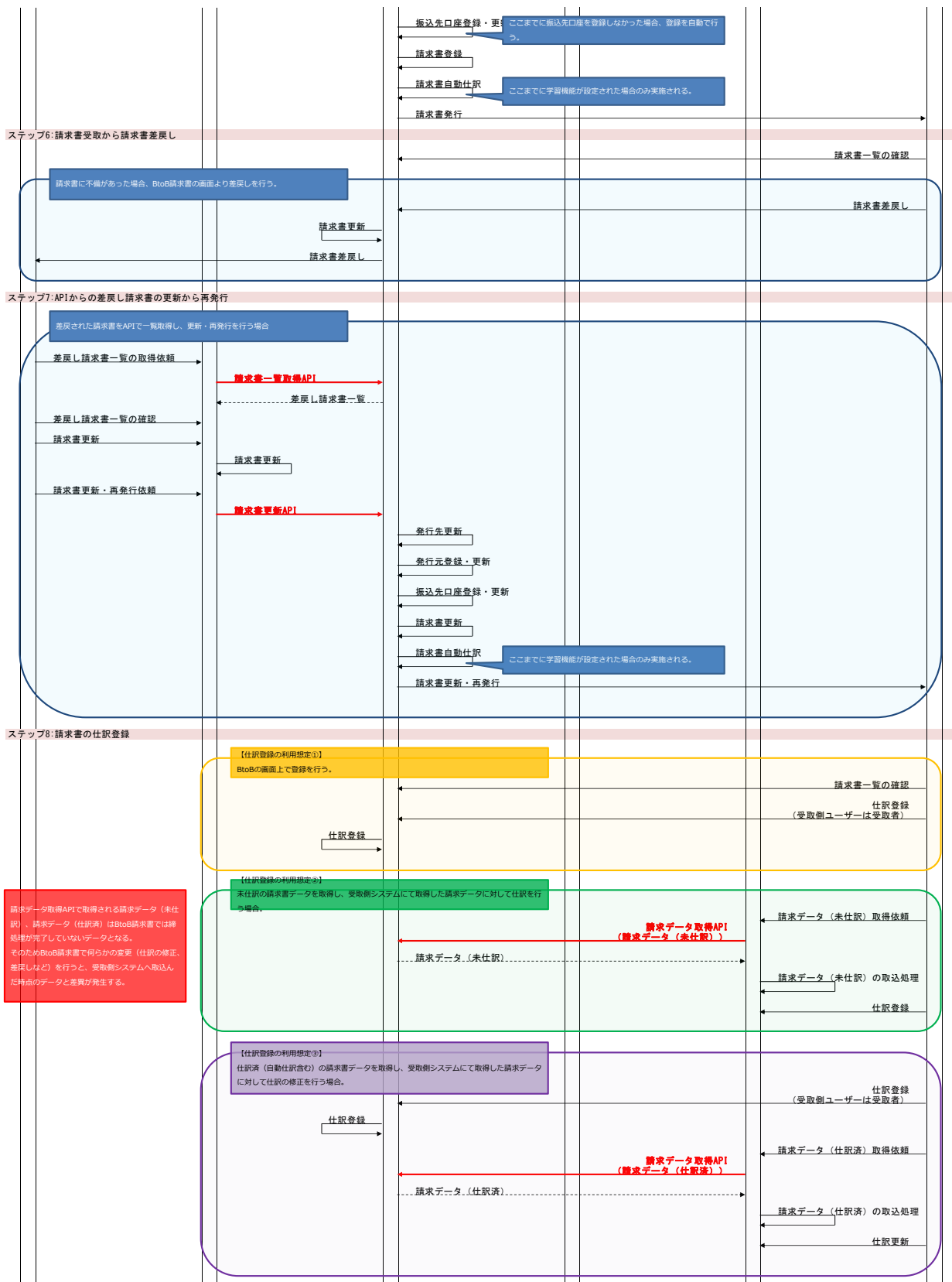
赤太字はAPIを外部連携APIを表す。
黒実線は処理要求や実行処理を表す。
黒点線は処理結果を表す。



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	三橋（真）		
書類名	業務フロー	作成日	2017/09/07	更新日	2018/10/30



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	三橋（真）		
書類名	業務フロー	作成日	2017/09/07	更新日	2018/10/30



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	三橋（真）		
書類名	業務フロー	作成日	2017/09/07	更新日	2018/10/30

ステップ9:受取側の社内承認リレー

【総処理を実行することのメリット】
請求データ取得APIで請求データ（仕訳済）を取得する際に総処理が行われないといつまでも取得できず、再取得時のレスポンスを考慮すると総処理を行って対象外にした方がよい。

【受取側の社内承認リレー利用想定①】
BtoBの画面上で社内承認リレーを回す（社内承認フローを利用する場合）。

受取側承認フロー①: 受取者（1次承認者・社内承認グループ）のフロー

ワークフロー更新

2次承認者or社内承認グループへ承認依頼

請求書一覧の確認

2次承認者へ承認依頼

受取側承認フロー②: 2次承認者・社内承認グループのフロー

ワークフロー更新

経理承認者or経理承認グループへ経理承認依頼

請求書一覧の確認

承認

受取側承認フロー③: 経理承認者・経理承認グループのフロー

ワークフロー更新

最終経理承認者or最終経理承認グループへ最終経理承認依頼

請求書一覧の確認

経理承認

受取側承認フロー④: 最終経理承認者・最終経理承認グループのフロー

総処理

請求書一覧の確認

最終経理承認

【受取側の社内承認リレーの利用想定②】
BtoBの画面上で承認済へ移動を行う（社内承認フローを利用しない場合）。

総処理

請求書一覧の確認

処理済移動

ステップ10: 会計データの取込

BtoB請求書で社内承認リレーを利用するで、かつ経理承認済会計DLが有効の場合、会計データはいづれでも取得が可能になる。
上記以外の場合、ワークフローステータスが「最終経理承認完了」または「処理済」にならないと取得ができない。

【会計データ取得の利用想定①】
BtoBの画面上で会計データダウンロードを行う。

会計データDLファイル作成

会計データDLファイル

会計データDLファイル作成依頼

会計データDLファイル取得

会計データDLファイル取込

会計データDLファイルの取込処理

【会計データ取得の利用想定②】
APIより会計データ取得を行う。

会計データ

請求データ取得API
（会計データ）

会計データ取得依頼

会計データの取込処理

クライアント名	-	プロジェクト名	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	機能一覧	作成日	2017/03/03	更新日	2021/10/20

認証・認可機能一覧

No.	発行/受取	カテゴリ	機能名	URL	メソッド	ver	概要
A1	共通	認証・認可	認証ページ	https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/authorize?realm=/api	-	-	インフォマートプラットフォームID（以下、PFID）の認証を行うためのページ。インフォマートAPIを利用するユーザのブラウザに表示させる。ユーザはこの認証ページにて、PFIDのユーザIDとパスワードを入力する。認証が成功すると、利用システムが用意しているコールバックURLのページへリダイレクトする。
A2	共通	認証・認可	アクセストークン発行	https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/access_token?realm=/api	-	-	APIを利用するためのアクセストークンとリフレッシュトークンを発行する。利用システムは取得したアクセストークンとリフレッシュトークンを保存して再利用することで、継続的にAPIを利用することができる。
A3	共通	認証・認可	期限切れアクセストークン再発行	https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/access_token?realm=/api	-	-	APIを利用するためのアクセストークンの有効期限が切れた場合に、アクセストークンと同時に取得したリフレッシュトークンを用いて、アクセストークンとリフレッシュトークンの再発行を行う。

API一覧

No.	発行/受取	カテゴリ	API名	URL	メソッド	ver	概要
1	発行	請求書発行	請求書一覧取得API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/seller/invoices	GET	v1	請求書を一覧取得する。
2	発行	請求書発行	請求書登録API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/seller/invoices	POST	v1	①請求書の登録および発行を行う。 ②発行元のマスタ登録・更新・削除を行う。 ③発行先のマスタ登録・更新を行う。招待方法が指定された場合は招待まで行う。 ④振込先口座のマスタ登録・更新・削除を行う。
3	発行	請求書発行	請求書更新API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/seller/invoices	PUT	v1	①差戻しされた請求書を指定し、更新および再発行を行う。 ②発行元のマスタ登録・更新を行う。 ③発行先のマスタ更新を行う。 ④振込先口座のマスタ登録・更新を行う。
4	受取	請求書仕訳	仕訳関連マスタ取得API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/journal_masters	GET	v1	登録済の仕訳関連のマスタ（勘定科目、勘定補助科目、負担部門、仕訳補助項目）を取得する。
5	受取	請求書仕訳	仕訳関連マスタ登録API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/journal_masters	POST	v1	仕訳関連のマスタ（勘定科目、勘定補助科目、負担部門、仕訳補助項目）の登録・更新・削除を行う。
6	受取	請求書仕訳	請求データ取得API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/invdata	GET	v1	受取側システムに取り込む請求データを取得する。 リクエストの取得データ区分によって、請求データ（未仕訳）、請求データ（仕訳済）、会計データのいずれかを取得する。
7	受取	支払先登録更新招待	支払先登録更新招待API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/customers	POST	v1	支払先の登録・更新を行う。招待方法が指定された場合は招待まで行う。
8	受取	請求書取得	請求書PDF・添付ファイル取得API	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/invdata/files	GET	v1	指定した請求書のPDF及び添付ファイルを取得する。

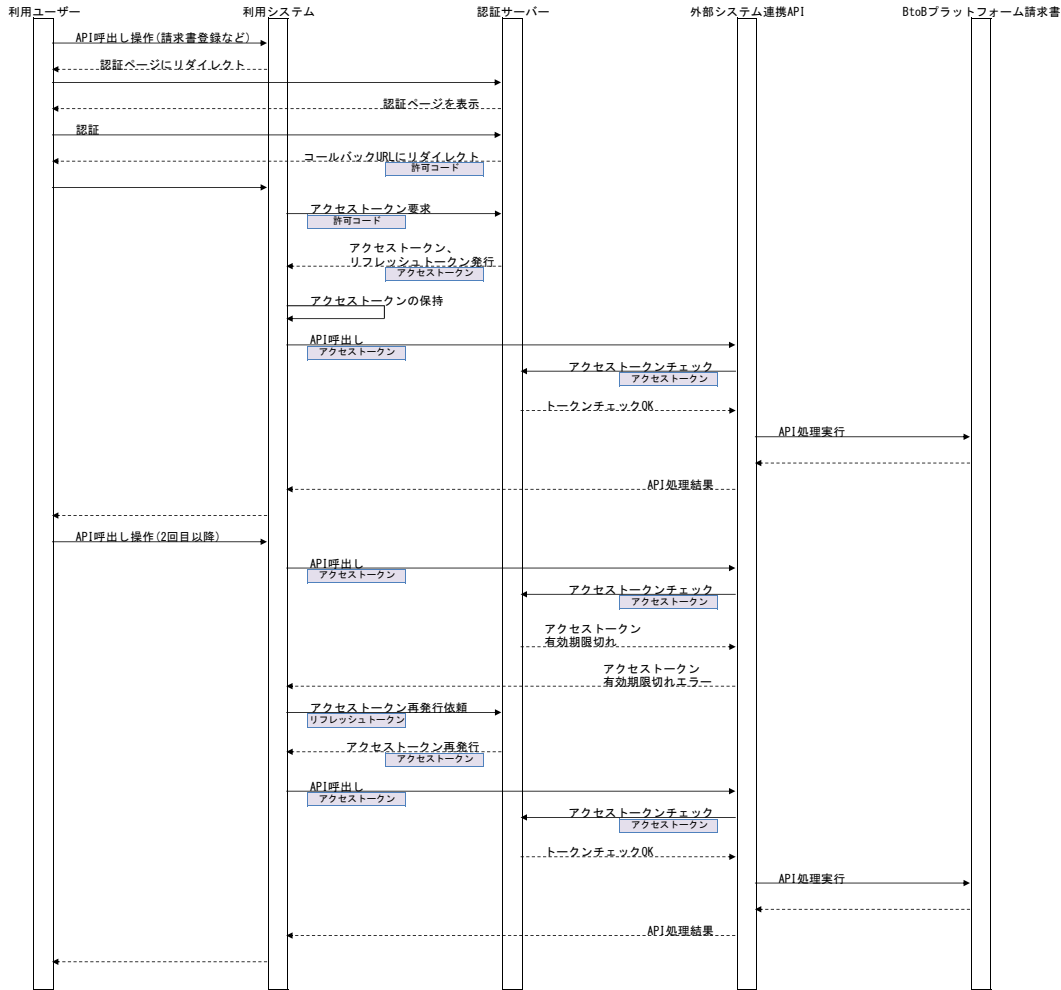
クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

API個別フロー

外部システム連携APIの個別のフローを以下に示す。

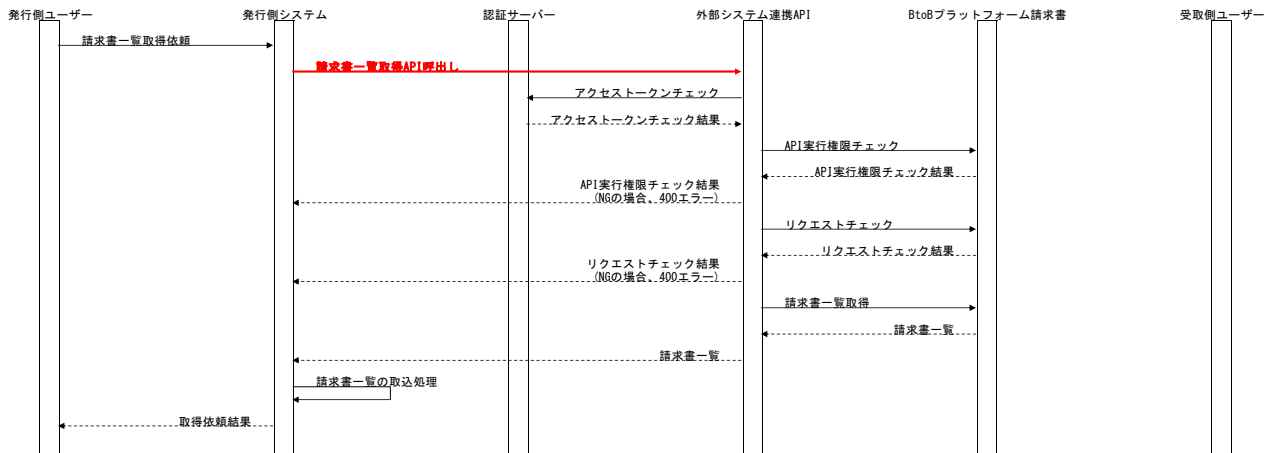
0. 共通認証・認可

外部システム連携APIを呼び出す前にOAuth2.0に従った認証、認可を行う。



1. 請求書一覧取得API

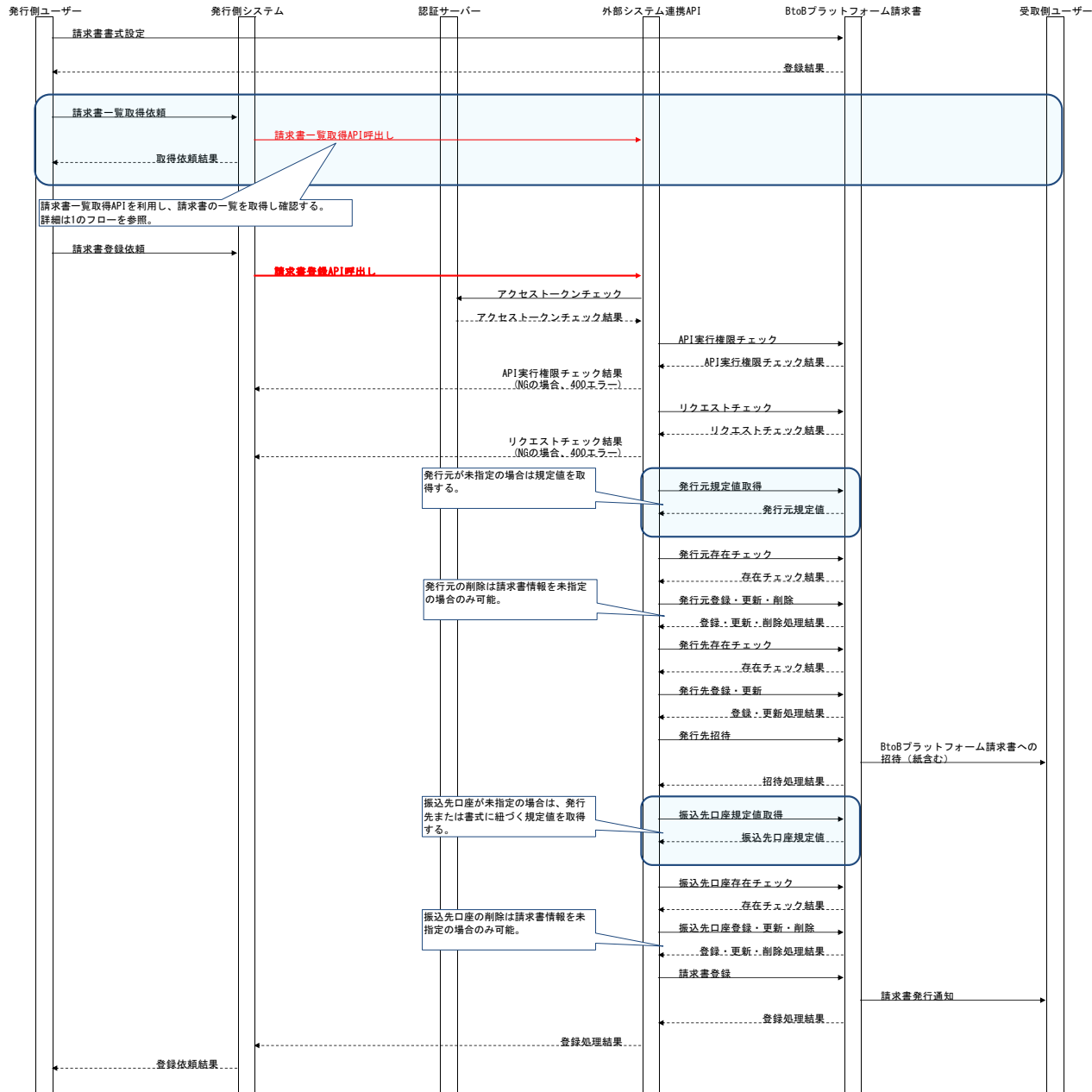
API利用前提条件
発行側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

2. 請求書登録API

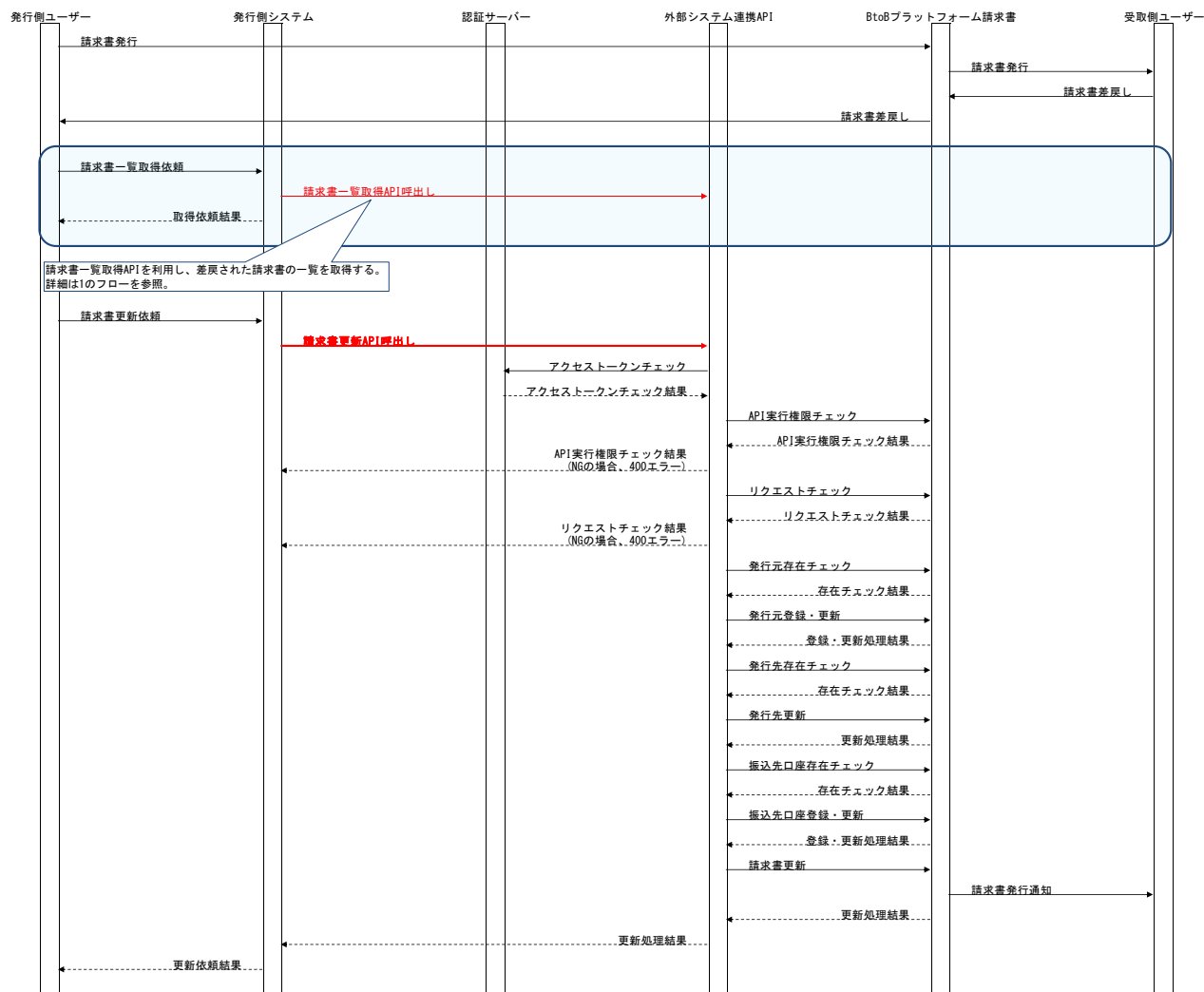
API利用前提条件
発行側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

3. 請求書更新API

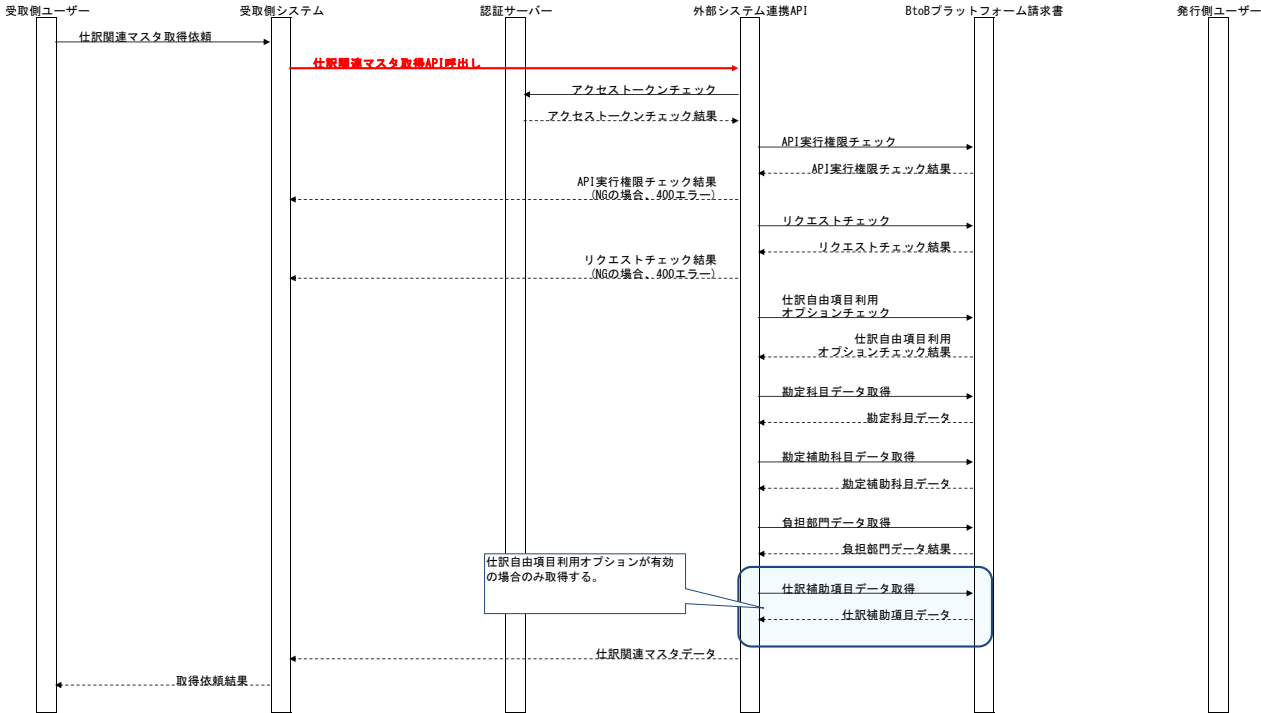
API利用前提条件
発行側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

4. 仕訳関連マスタ取得API

API利用前提条件
受取側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。

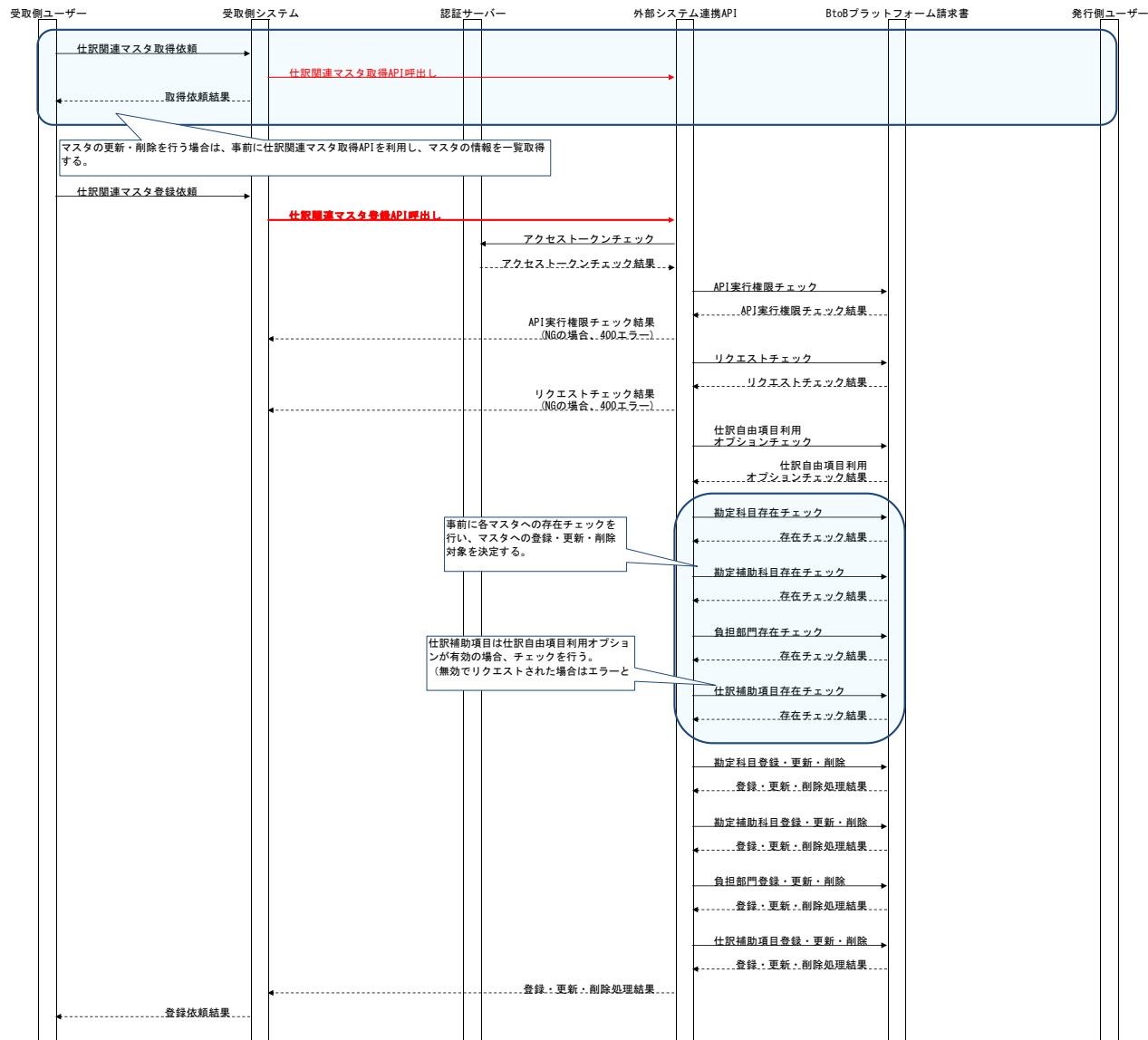


クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

5. 仕訳関連マスタ登録API

API利用前提条件

受取側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。

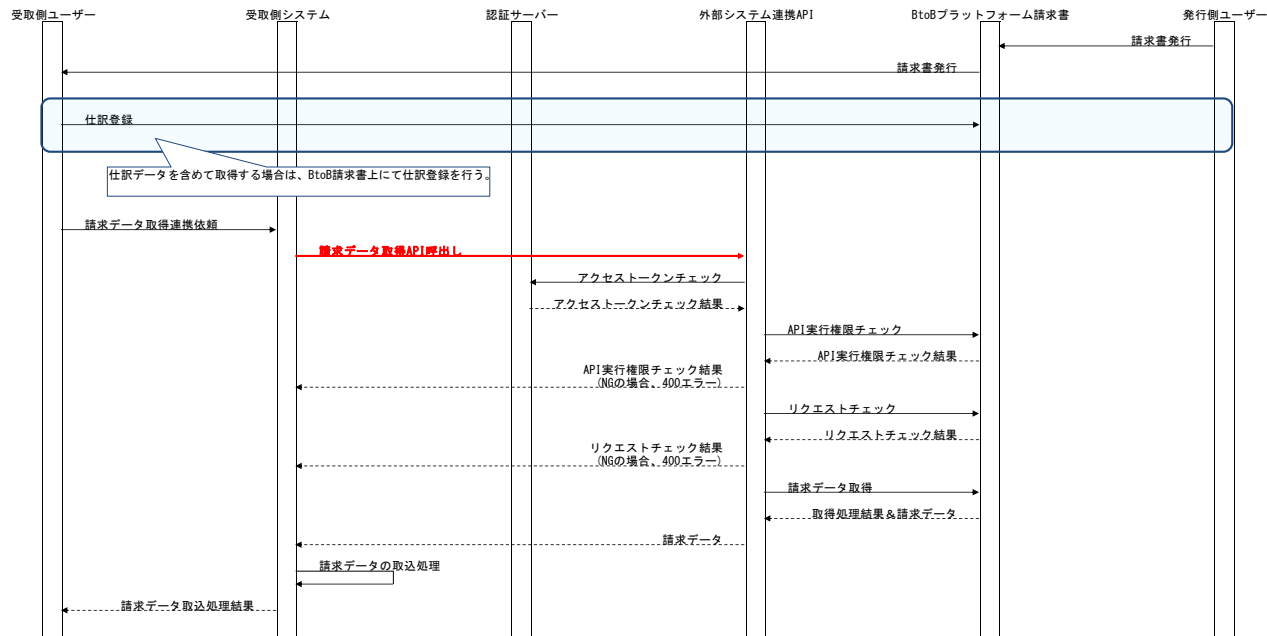


クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-	最終更新者	西谷 祐二		
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

6. 請求データ取得API

API利用前提条件

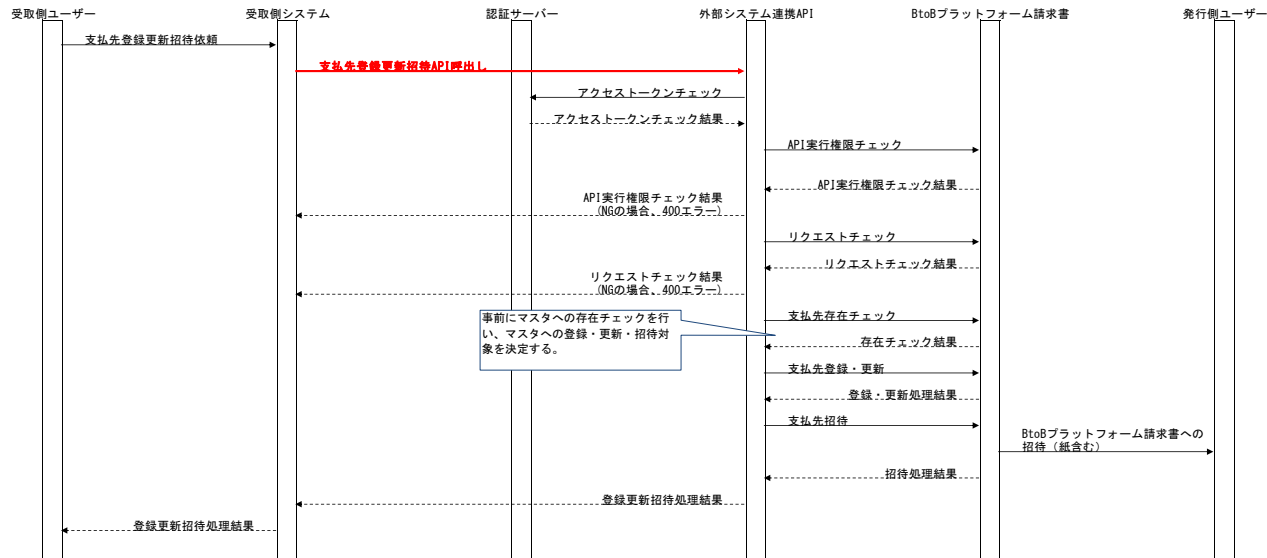
受取側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。



7. 支払先登録更新招待API

API利用前提条件

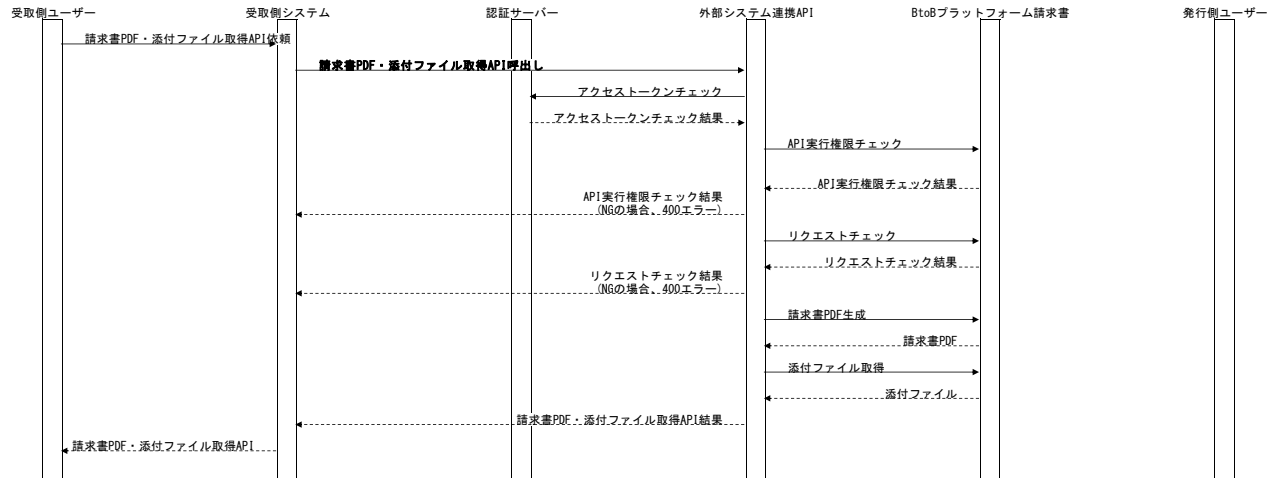
受取側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	-		最終更新者	西谷 祐二	
書類名	API個別フロー	作成日	2017/02/28	更新日	2021/10/20

8. 請求書PDF・添付ファイル取得API

API利用前提条件
受取側ユーザーが有料会員であること。
共通認証・認可フローを実施すること。



クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	-		最終更新者	比嘉		
書類名	共通仕様	作成日	2017/02/28	更新日	2022/02/24	

API共通仕様

外部システム連携APIに共通仕様を以下に示す。

1. 認証

外部システム連携APIではOAuth2.0を使用した認証を行う。
認証が成功するとアクセストークンが取得できる。アクセストークンはリクエストヘッダ情報の「Authorization」に設定する。

アクセストークンの取得方法については以下の資料を参照。
インフォマートAPI利用におけるOAuth2.0による認証手順（PDF）
<https://www.infomart.co.jp/products/cooperation/api/OAuth.pdf>

2. リクエスト

2. 1. HTTPメソッド

GET、POST、PUTのいずれを指定する。
指定するメソッドは各APIの仕様を参照。

2. 2. ヘッダ情報

ヘッダ情報には下記の値を指定する。
「Authorization」は必須指定項目。
「Content-type」はHTTPメソッドがPOSTとPUTの場合、必須指定項目。

キー	設定値	備考
Authorization	Bearer + アクセストークン ex) Bearer 1234a567-b890-1c23-4567-89d01e2f3a45	認可情報を設定する。 認証時に取得したアクセストークンを Bearerに付加し設定する。
Content-type	application/json	HTTPメソッドがPOST、PUTの場合、ボディ情報の形式を設定する。 ボディ情報がJSON形式の場合は「application/json」、XML形式の場合は「text/xml」を設定する。
	text/xml	
Accept	application/json	レスポンスで受信する形式を設定する。 JSON形式で受信する場合は「application/json」、XML形式で受信する場合は「text/xml」を設定する。 当項目を指定する際はクエリ文字列やボディ情報の「レスポンス形式（response_type）」と合わせる必要がある。 当項目はクエリ文字列やボディ情報が不正だった場合（JSONのカンマやXMLのタグの漏れなど）、クエリ文字列やボディ情報の「レスポンス形式（response_type）」が不正だった場合に適用される。
	text/xml	

2. 3. クエリ文字列

HTTPメソッドがGETの場合は、URLにパラメータをクエリ文字列として付加し、リクエストする。
その際のパラメータは文字コードを「UTF-8」にし、適切にURLエンコードすること。

レスポンスのボディ形式を決定する「レスポンス形式（response_type）」は下記の値を設定する。
その他項目は各APIの仕様を参照。

パラメータ名	設定値	備考
response_type	json	レスポンスのボディ形式をJSON形式にする。
	xml	レスポンスのボディ形式をXML形式にする。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	-		最終更新者	比嘉		
書類名	共通仕様	作成日	2017/02/28	更新日	2022/02/24	

2. 4. ボディ情報

HTTPメソッドがPOST, PUTの場合は、ボディ情報にパラメータを設定し、リクエストする。
パラメータはJSON形式またはXML形式で設定する。
その際のパラメータは文字コードを「UTF-8」にすること。

レスポンスのボディ形式を決定する「レスポンス形式 (response_type)」は下記の値を設定する。
その他項目は各APIの仕様を参照。

パラメータ名	設定値	備考
response_type	json	レスポンスのボディ形式をJSON形式にする。
	xml	レスポンスのボディ形式をXML形式にする。

2. 5. 利用不可文字

クエリ文字列、ボディ情報には以下の文字は使用できない。含まれていた場合、自動で除去を行う。

利用不可文字	
%	パーセント
^	キャレット
*	アスタリスク
(	丸括弧
)	
[	角括弧
]	
<	山括弧
>	
'	シングルクォーテーション
"	ダブルクォーテーション
¥	タブ
,	カンマ

3. レスポンス

3. 1. HTTPステータスコード

HTTPステータスコードとAPIの実行結果の関係は以下のとおり。

HTTPステータスコード	実行結果
200 (OK)	成功
400 (Bad request)	リクエストが不正 ex) JSON/XMLの書式不正やJSON/XMLに必要な要素が記述されていない。
401 (Unauthorized)	認証エラー ex) アクセストークンの不正や期限切れ。
403 (Forbidden)	権限なしエラー ex) 有料会員の資格なし。
404 (Not Found)	リソースなし ex) URLに誤りがある。
405 (Method Not Allowed)	許可されていないメソッド ex) POSTが許可されていないURIに対してPOSTメソッドを利用する。
415 (Unsupported Media Type)	サポートしていないメディアタイプ ex) リクエストヘッダ情報の「Content-type」に「application/json」、 「text/xml」以外を設定した。
500 (Internal Server Error)	サーバー内部エラー ex) サーバーの内部的な問題で処理が完了しない。 発生時はシステム管理者にお問い合わせください。
503 (Service unavailable)	サービス利用不可 ex) メンテナンス中のため要求を受け付けられない。

3. 2. ヘッダ情報

ヘッダ情報には下記の値が返却される。

ヘッダ名	設定値	備考
Content-type	application/json; charset=UTF-8	ボディ情報がJSON形式の場合、設定される。
	text/xml; charset=UTF-8	ボディ情報がXML形式の場合、設定される。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	-		最終更新者	比嘉		
書類名	共通仕様	作成日	2017/02/28	更新日	2022/02/24	

3. 3. ボディ情報

ボディ情報の形式はリクエストのクエリ文字列（GETの場合）またはボディ情報（POST, PUTの場合）の「レスポンス形式（response_type）」によって決定される。

リクエストのクエリ文字列またはボディ情報が不正だった場合（JSONのカンマやXMLのタグの漏れなど）やクエリ文字列またはボディ情報の「レスポンス形式（response_type）」が不正だった場合、リクエストのヘッダ情報の「Accept」によって決定される（「Accept」が未設定ならJSON形式）。

3. 3. 1. JSON形式

基本フォーマットは以下のとおり。

要素名・階層	要素内容	型	備考
result	処理結果	文字列	成功時: "ok" 失敗時: "ng"
error_list[]	エラーリスト	配列	成功時: null 失敗時: 以下の要素を設定 ※エラーリストは複数件出力されることもある
error_item	エラー項目名	文字列	特定の項目に紐付かないエラーの場合はnull
error_code	エラーコード	文字列	エラーメッセージ一覧参照
error_detail	エラー内容	文字列	エラーメッセージ一覧参照

結果サンプル（便宜上、コメントや改行・空白を入れている。）

```
{
  "result": "ng",
  "error_list": [
    {
      "error_item": null,
      "error_code": "E100006",
      "error_detail": "請求書書式設定が取得できません。"
    },
    {
      "error_item": "details",
      "error_code": "E000021",
      "error_detail": "明細情報は1000件以内にしてください。"
    },
    {
      "error_item": "depositor_kana",
      "error_code": "E000023",
      "error_detail": "預金者名カナは半角カナ大文字、半角英数字記号30文字以内で入力してください。"
    }
  ]
}
```

3. 3. 2. XML形式

基本フォーマットは以下のとおり。

要素名・階層	要素内容	型	備考
result	処理結果	文字列	成功時: "ok" 失敗時: "ng"
error_list[]	エラーリスト	配列	成功時: ブランク 失敗時: 以下の要素を設定 ※エラーリストは複数件出力されることもある
error_item	エラー項目名	文字列	特定の項目に紐付かないエラーの場合はブランク
error_code	エラーコード	文字列	エラーメッセージ一覧参照。
error_detail	エラー内容	文字列	エラーメッセージ一覧参照。

結果サンプル（便宜上、コメントや改行・空白を入れている。）

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<DataRoot>
  <result>ng</result>
  <error_list>
    <error_item />
    <error_code>E100006</error_code>
    <error_detail>請求書書式設定が取得できません。</error_detail>
  </error_list>
  <error_list>
    <error_item>details</error_item>
    <error_code>E000021</error_code>
    <error_detail>明細情報は1000件以内にしてください。</error_detail>
  </error_list>
  <error_list>
    <error_item>depositor_kana</error_item>
    <error_code>E000023</error_code>
    <error_detail>預金者名カナは半角カナ大文字、半角英数字記号30文字以内で入力してください。</error_detail>
  </error_list>
</DataRoot>
```

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	-			最終更新者	比嘉	
書類名	共通仕様		作成日	2017/02/28	更新日	2022/02/24

注) XMLの場合は、レスポンスでnullが設定される箇所は空白をリターンする。
上記のサンプルだと、5行目の <error_item /> がそれにあたる。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	認証ページ	最終更新者	三橋（真）		
書類名	認証ページ仕様	作成日	2017/12/18	更新日	2018/01/15

認証ページ

1. 概要

インフォマートプラットフォームID（以下、PFID）の認証を行うためのページ。
インフォマートAPIを利用するユーザのブラウザに表示させる。
ユーザはこの認証ページにて、PFIDのユーザIDとパスワードを入力する。
認証が成功すると、利用システムが用意しているコールバックURLのページへリダイレクトする。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	GET
URL	https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/authorize?realm=/api

3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
client_id	クライアントID	文字列		○	サービスの申請時に発行されたクライアントID。
redirect_uri	コールバックURL	文字列		○	PFIDの認証後、リダイレクトされるページのURL。 サービスの申請時に指定したURLと一致する必要がある。
response_type	レスポンスタイプ	文字列		○	以下の固定値を指定する。 "code": 許可コードのリクエスト
state	ステートコード	文字列			任意の文字列を指定。
scope	スコープ	文字列		○	以下の固定値を指定する。 "openid profile email qualified": インフォマートAPIを利用
access_type	アクセス種別	文字列		○	以下の固定値を指定する。 "offline": リフレッシュトークンを取得

ex) リクエストイメージ ※便宜上改行している。

```
https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/authorize?realm=/api
&client_id=sample_client_id
&redirect_uri=https%3a%2f%2fxxxx%2fcallback
&response_type=code
&state=sample_state_code
&scope=openid%20profile%20email%20qualified
&access_type=offline
```

4. コールバックURLへのリクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
code	許可コード	文字列		○	ID認証が行われた際に発行されるコード。 アクセストークンの取得に使用する。 許可コードの有効期限は120秒。 有効期限が切れる前にアクセストークンの発行が必要になる。
state	ステートコード	文字列			認証ページのリクエストに設定した値がそのまま設定される。 リクエストと一致を確認することで他者が成りすまして、リクエストを発行したりすることを防ぎ、セキュリティが向上する。

ex) リクエストイメージ ※便宜上改行している。

```
https://xxxx/callback
?code=e1a82b2b-c612-4c2c-8a15-a2afc8e7b743
&state=sample_state_code
```

5. 処理詳細

5. 1. 認証ページリクエスト

利用システムより認証サーバへ認証ページのリクエストを行う。
※認証ページへ発行するリクエストは「3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)」を参照。

5. 2. リクエストチェック

認証サーバにて利用システムからのリクエストをチェックする。
不備があった場合、リクエストエラーとなる。

5. 3. 認証ページ表示

認証サーバは利用システムからのリクエストを元に利用ユーザのブラウザに認証ページを表示する。

5. 4. ユーザー入力

利用ユーザが認証ページにてユーザIDとパスワードを入力する。

5. 5. 認証チェック

認証サーバは入力されたユーザとパスワードで認証チェックを行う。
認証に失敗した場合、認証エラーとなる。

5. 6. コールバックURLリダイレクト

認証サーバがリクエストのコールバックURLで指定されたページへリダイレクトを行う。
※コールバックURLへ発行されるリクエストは「4. コールバックURLへのリクエスト (GET, UTF-8)」を参照。

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	アクセストークン発行		最終更新者	三橋（真）	
書類名	アクセストークン発行仕様	作成日	2017/12/18	更新日	

アクセストークン発行

1. 概要

APIを利用するためのアクセストークンとリフレッシュトークンを発行する。
利用システムは取得したアクセストークンとリフレッシュトークンを保存して再利用することで、継続的にAPIを利用することができる。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	POST
URL	https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/access_token?realm=/api

3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
grant_type	権限種別	文字列		○	以下の固定値を指定する。 "authorization_code": 認証コード
code	許可コード	文字列		○	コールバックURLで取得した許可コード。
redirect_uri	コールバックURL	文字列		○	
client_id	クライアントID	文字列		○	サービス利用申請時に発行されたクライアントID。
client_secret	クライアントシークレットID	文字列		○	サービス利用申請時に発行されたクライアントシークレットID。

ex) リクエストイメージ

```
POST https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/access_token?realm=/api HTTP/1.1
Host: auth.infomart.co.jp
Content-Type: application/x-www-form-urlencoded

grant_type=authorization_code
code=ela82b2b-c612-4c2c-8a15-a2afc8e7b743
redirect_uri=https%3a%2f%2fxxxx%2fcallback
client_id=sample_client_id
client_secret=sample_secret
```

4. レスポンス (JSON, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
scope	スコープ	文字列	○	アクセストークンの持つスコープ。
expires_in	有効期限	数字	○	アクセストークンの有効期限（単位：秒）
token_type	種類	文字列	○	アクセストークンの種類。 以下の固定値を返却する。 "Bearer"
access_token	アクセストークン	文字列	○	発行されたアクセストークン。 有効期限は5分となっている。
refresh_token	リフレッシュトークン	文字列	○	アクセストークンの再発行に使用するリフレッシュトークン。 有効期限は31日となっている。

ex) レスポンスイメージ ※便宜上改行している。

```
{
  "scope": "openid profile email qualified",
  "expires_in": 300,
  "token_type": "Bearer",
  "access_token": "db36aeb3-021e-4a51-aaa6-b94c0da4542e",
  "refresh_token": "f21b49b0-31b0-4441-8cc9-0ef7e14ae738"
}
```

5. 処理詳細

5. 1. アクセストークン発行リクエスト

利用システムより認証サーバへアクセストークンの発行リクエストを行う。
※アクセストークン発行処理へ発行するリクエストは「3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)」を参照。

5. 2. リクエストチェック

認証サーバにて利用システムからのリクエストをチェックする。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. アクセストークン・リフレッシュトークン発行

認証サーバにてアクセストークンとリフレッシュトークンを発行し、レスポンスとして返却する。

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	期限切れアクセストークン再発行	最終更新者	三橋（真）		
書類名	期限切れアクセストークン再発行仕様	作成日	2017/12/18	更新日	

期限切れアクセストークン再発行

1. 概要

APIを利用するためのアクセストークンの有効期限が切れた場合に、アクセストークンと同時に取得したリフレッシュトークンを用いて、アクセストークンとリフレッシュトークンの再発行を行う。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	POST
URL	https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/access_token?realm=/api

3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
grant_type	権限種別	文字列		○	以下の固定値を指定する。 "refresh_token": リフレッシュトークン
refresh_token	リフレッシュトークン	文字列		○	アクセストークン発行時に取得したリフレッシュトークン。
client_id	クライアントID	文字列		○	サービス利用申請時に発行されたクライアントID。
client_secret	クライアントシークレットID	文字列		○	サービス利用申請時に発行されたクライアントシークレットID。

ex) リクエストイメージ

```
POST https://auth.infomart.co.jp/openam/oauth2/access_token?realm=/api HTTP/1.1
Host: auth.infomart.co.jp
Content-Type: application/x-www-form-urlencoded

grant_type=refresh_token
refresh_token=f21b49b0-31b0-4441-8cc9-0ef7e14ae738
client_id=sample_client_id
client_secret=sample_secret
```

4. レスポンス (JSON, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
scope	スコープ	文字列	○	アクセストークンの持つスコープ。
expires_in	有効期限	数値	○	アクセストークンの有効期限（単位：秒）
token_type	種類	文字列	○	アクセストークンの種類。 以下の固定値を返却する。 "Bearer"
access_token	アクセストークン	文字列	○	発行されたアクセストークン。 有効期限は5分となっている。
refresh_token	リフレッシュトークン	文字列	○	アクセストークンの再発行に使用するリフレッシュトークン。 有効期限は31日となっている。

ex) レスポンスイメージ ※便宜上改行している。

```
{
  "scope": "openid profile email qualified",
  "expires_in": 180,
  "token_type": "Bearer",
  "access_token": "db36aeb3-021e-4a51-aaa6-b94c0da4542e",
  "refresh_token": "f21b49b0-31b0-4441-8cc9-0ef7e14ae738"
}
```

5. 処理詳細

5. 1. 期限切れアクセストークン再発行リクエスト
利用システムより認証サーバへ期限切れになったアクセストークンの再発行リクエストを行う。
※アクセストークン発行処理へ発行するリクエストは「3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)」を参照。

5. 2. リクエストチェック
認証サーバにて利用システムからのリクエストをチェックする。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. アクセストークン・リフレッシュトークン発行
認証サーバにてアクセストークンとリフレッシュトークンを再発行し、レスポンスとして返却する。

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書一覧取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求書一覧取得API API仕様	作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

請求書一覧取得API

1. 概要

請求書を一覧取得する。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	GET
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/seller/invoices
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○: 必須、△条件付き必須 (条件は備考を参照)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" "xml"
target	抽出対象	文字列	1	○	1: 発行済み 2: 承認依頼中 3: あなたの未処理 4: あなたの未処理 (発行承認) 5: メンバーの未処理
target_date_from	抽出対象日 (From)	文字列	10	○	"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。 抽出対象によって以下の項目を検索する。 「1: 発行済み」の場合: 発行日 「2: 承認依頼中」の場合: 依頼日 「3: あなたの未処理」の場合: 受取日 「4: あなたの未処理 (発行承認)」の場合: 受取日
target_date_to	抽出対象日 (To)	文字列	10	○	"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。 抽出対象によって以下の項目を検索する。 「1: 発行済み」の場合: 発行日 「2: 承認依頼中」の場合: 依頼日 「3: あなたの未処理」の場合: 受取日 「4: あなたの未処理 (発行承認)」の場合: 受取日
private_cust_cd	発行先コード	文字列	15		
close_date	締日	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
seal_flg	発行先確認状況	文字列	1		0: 未確認 1: 確認済み
private_user_employee_no	自社担当者社員コード	文字列	15		
extracting_type01	抽出種別 (再発行)	文字列	1		再発行された請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type02	抽出種別 (新規)	文字列	1		新規取引先の請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type03	抽出種別 (差戻し)	文字列	1		① 社内承認フローの依頼が差戻しされた場合 ② 発行承認の依頼が差戻しされた場合 ③ 受取側企業より差戻しされた場合 上記のいずれかの請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type04	抽出種別 (削除)	文字列	1		削除された請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type05	抽出種別 (FAXエラー)	文字列	1		FAX送信エラーとなった請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type06	抽出種別 (質問歴あり)	文字列	1		質問歴のある請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type07	抽出種別 (未催促)	文字列	1		未催促の請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type08	抽出種別 (依頼取消)	文字列	1		① 社内承認フローの依頼が取消された場合 ② 発行承認の依頼が取消された場合 上記のいずれかの請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type09	抽出種別 (承認依頼)	文字列	1		① 社内承認フローの依頼がある場合 ② 発行承認の依頼がある場合 上記のいずれかの請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type10	抽出種別 (質問あり)	文字列	1		質問のある請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type11	抽出種別 (FAX送信あり)	文字列	1		FAX送信された請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書一覧取得API		最終更新者	石井		
書類名	請求書一覧取得API 仕様書		作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

extracting_type12	抽出種別(再依頼)	文字列	1	①社内承認フローの再依頼がある場合 ②発行承認の再依頼がある場合 上記のいずれかの請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type13	抽出種別(回答あり)	文字列	1	質問回答のある請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type14	抽出種別(発行予約中)	文字列	1	発行予約中の請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
extracting_type15	抽出種別(発行済削除)	文字列	1	発行済削除の請求書を抽出するか。 0: 未設定 1: 抽出する
external_data_flg	外部連携フラグ	文字列	1	0: 外部連携以外 2: API作成
invoice_type	保存方式	文字列	1	どの保存方式の請求書を抽出するか。 0: 請求書等保存方式 1: 区分記載請求書等保存方式 2: フリーフォーマット 3: 適格請求書等保存方式 4: 適格請求書等保存方式 (明細ごとに消費税を入力)

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。
invoices[]	請求書	配列		
invoice_mng_num	請求書管理番号	数字		
publisher	発行元	オブジェクト		
publisher_mng_num	発行元コード	文字列		
publisher_company_name	事業所・営業所名	文字列		
publisher_section	部署	文字列		
publisher_zip	郵便番号	文字列		「XXX-XXXX」の形式で出力する。
publisher_address1	住所	文字列		
publisher_address2	住所(番地、建物名)	文字列		
publisher_phone	電話番号	文字列		「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で出力する。
biz_type	事業者区分	文字列		1: 課税事業者 2: 免税事業者
biz_regist_no	事業者登録番号	文字列		1から始まる14桁を出力する。
nta_biz_regist_no_result	事業者登録番号検索結果	文字列		0: 該当データなし 1: 該当データあり
nta_registered_date	〔国税庁〕登録年月日	文字列		
nta_process	〔国税庁〕事業者処理区分	文字列		
nta_company_name	〔国税庁〕氏名又は名称	文字列		
nta_area	〔国税庁〕都道府県	文字列		
nta_address	〔国税庁〕住所	文字列		
nta_update_date	〔国税庁〕更新年月日	文字列		
nta_trade_name	〔国税庁〕主たる屋号	文字列		
nta_common_name	〔国税庁〕通称・旧姓	文字列		
nta_cancel_date	〔国税庁〕取消年月日	文字列		
nta_lapse_date	〔国税庁〕失効年月日	文字列		
invoice_setting_code	請求書書式設定コード	文字列		
inv_no	請求書番号	文字列		
private_cust_cd	発行先コード	文字列	○	
invoice_title	請求書タイトル	文字列		
inv_name	件名	文字列		
pay_due_date	入金期限	文字列 (DateTime)		「YYYY-MM-DD (JST)」の形式で出力する。
payment_method	入金方法	文字列		0: 銀行振込 1: 口座振替 2: 現金 3: 手形 4: クレジットカード 5: 小切手 6: コンビニ決済 9: その他
prev_inv_amount	前回請求金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
payment	入金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
adjustment	調整金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
carryover_new	繰越金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax	今回請求金額(税抜)	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax	今回消費税額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount	今回請求金額(税込)	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
invoice_amount_title	請求金額タイトル	文字列		
inv_show_amount	おもての請求金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
close_date	締日	文字列 (DateTime)		「YYYY-MM-DD (JST)」の形式で出力する。
remarks	備考	文字列		
customer_code1	顧客コード1	文字列		
customer_code2	顧客コード2	文字列		
edi_info	EDI情報	文字列		
contact	担当	文字列		
inv_free_txt1	おもての自由項目1 (文字)	文字列		
inv_free_txt2	おもての自由項目2 (文字)	文字列		
inv_free_txt3	おもての自由項目3 (文字)	文字列		
inv_free_num1	おもての自由項目1 (数値)	数字		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num2	おもての自由項目2 (数値)	数字		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書一覧取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求書一覧取得API API仕様	作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

inv_free_num3	おもての自由項目3 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num4	おもての自由項目4 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num5	おもての自由項目5 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num6	おもての自由項目6 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num7	おもての自由項目7 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
unit_tax_calc_sec	課税単位	文字列		0: 請求総額 1: 明細単位 2: 伝票単位
inv_coop_post_use_type	請求書郵送代行サービス利用区分	文字列		0: 発行先マスターお申し込み時の設定を適用する。 1: 郵送代行を利用しない 2: 郵送代行を利用する ※郵送代行オプションを利用していない場合は設定されない。
private_print_flg	自社印刷指定フラグ	文字列		0: 指定なし 1: 指定あり
invoice_type	保存方式	文字列	○	0: 請求書等保存方式 1: 区分記載請求書等保存方式 2: フリーフォーマット 3: 適格請求書等保存方式 4: 適格請求書等保存方式 (明細ごとに消費税を入力)
invoice_comment	保存方式等の補足文言	文字列		
inv_without_tax_tr10	10%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr10	10%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr10	10%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr8_reduced	軽減8%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr8_reduced	軽減8%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr8_reduced	軽減8%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr8	8%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr8	8%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr8	8%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr5	5%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr5	5%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr5	5%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr0	0%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr0	0%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr0	0%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_free	非課税請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_free	非課税消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_free	非課税請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_exemption	免税請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_exemption	免税消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_exemption	免税請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_non	不課税請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_non	不課税消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_non	不課税請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
details[]	明細情報	配列		
item_slip_date	明細日付	文字列 (DateTime)		「YYYY-MM-DD (JST)」の形式で指定する。
item_slip_no	明細番号	文字列		
item_prod_code	商品コード	文字列		
item_name	明細項目	文字列		
item_qty	数量	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_price	単価	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_unit	単位	文字列		
item_without_tax	金額	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_tax	消費税額	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_amount	請求金額	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_sec_code	部門コード	文字列		
item_sec_name	部門名	文字列		
detail_remarks	備考	文字列		
item_free_txt1	明細の自由項目1 (文字)	文字列		
item_free_txt2	明細の自由項目2 (文字)	文字列		
item_free_txt3	明細の自由項目3 (文字)	文字列		
item_free_txt4	明細の自由項目4 (文字)	文字列		
item_free_txt5	明細の自由項目5 (文字)	文字列		
item_free_txt6	明細の自由項目6 (文字)	文字列		
item_free_txt7	明細の自由項目7 (文字)	文字列		
item_free_txt8	明細の自由項目8 (文字)	文字列		
item_free_txt9	明細の自由項目9 (文字)	文字列		
item_free_txt10	明細の自由項目10 (文字)	文字列		
item_free_txt_1	明細の自由項目11 (文字)	文字列		
tax_type	税区分	文字列		0: 課税 1: 非課税 2: 免税 3: 不課税 ※保存方式が「請求書等保存方式」で、かつ課税単位が「請求総額」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ明細が「合計対象外」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ税区分指定が「指定しない」の場合は設定されない。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書一覧取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求書一覧取得API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日 2024/04/17

tax_rate_sec	税率	数字		0:0% 5:5% 8:8% 10:10% ※保存方式が「請求書等保存方式」で、かつ課税単位が「請求総額」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」で、かつ税区分指定が「指定しない」で、かつ課税単位が「明細単位」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ明細が「合計対象外」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ税区分指定が「指定しない」の場合は設定されない。
reduced_tax_flg	軽減税率フラグ	文字列	○	0:軽減税率対象外 1:軽減税率対象
input_tax_type	税額入力形式区分	文字列		0:税抜 1:税込 2:手入力
tax_calc_type	税抜税込	文字列		空白:未設定 1:税抜 2:税込
sum_exempt_flg	合計対象外フラグ	文字列	○	0:合計対象 1:合計対象外
custom_header	カスタムヘッダー情報	オブジェクト		
custom_name	カスタム名	文字列		
custom_detail_headers[]	カスタム明細ヘッダー情報	配列		返却される要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字		1~9の連番で返却される。 カスタム明細データ情報。項目連番とリンクする。
field_name	項目名	文字列		
field_type	データ型	文字列		"S":文字列 "N":数字
field_num_decimal_places	小数点以下桁数	数字		データ型が"N"の場合、0~3。 データ型が"S"の場合、null。
field_col_width	列幅	数字		1~100 (単位:%)
custom_details[]	カスタム明細情報	配列		
custom_detail_values[]	カスタム明細データ情報	配列		返却される要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字		1~9の連番で返却される。 カスタム明細ヘッダー情報。項目連番とリンクする。
field_value	データ値	※		※ ①カスタム明細ヘッダー情報。データ型が"S"の場合 型:文字列 ②カスタム明細ヘッダー情報。データ型が"N"の場合 型:数字
banks[]	振込先口座情報	配列		入金方法が「0:銀行振込」ではない場合、null固定。
transfer_code	振込先コード	文字列		
fncl_inst_code	金融機関コード	文字列		
fncl_inst_name	金融機関名	文字列		
fncl_inst_kana	金融機関名カナ	文字列		
branch_code	支店コード	文字列		
branch_name	支店名	文字列		
branch_kana	支店名カナ	文字列		
deposit_sec	預金種別	文字列		1:普通預金 2:当座預金 4:貯蓄預金 9:その他
account_num	口座番号	文字列		
depositor_name	預金者名	文字列		
depositor_kana	預金者名カナ	文字列		
list_info	一覧情報	オブジェクト		
product_sec	作成方法	文字列		"個別" "一括"
private_user_name	自社担当者	文字列		
approver_name	発行承認者	文字列		
billing_name	請求先	文字列		
issue_user_name	発行先担当者	文字列		
phone	請求先電話番号	文字列		"XXXX-XXXX-XXXX"の形式で出力する。
send_date	請求書発行日	文字列(DateTime)		"YYYY-MM-DD (JST)"の形式で出力する。
remind_date	催促送信日時	文字列(DateTime)		"YYYY-MM-DD hh24:mi:ss (JST)"の形式で出力する。
seal_flg	発行先確認状況	boolean		true:確認済 false:未確認
fax_send_flg	FAX送信	boolean		true:あり false:なし
qa_history	質問履歴あり	boolean		true:あり false:なし
seal_date	請求書確認日時	文字列(DateTime)		"YYYY-MM-DD hh24:mi:ss (JST)"の形式で出力する。
destination_code	宛先コード	文字列		
destination_name	宛先名	文字列		
inv_free_titles	請求書自由項目タイトル	オブジェクト		
inv_free_txt_title1	おもての自由項目1 (文字) タイトル	文字列		
inv_free_txt_title2	おもての自由項目2 (文字) タイトル	文字列		
inv_free_txt_title3	おもての自由項目3 (文字) タイトル	文字列		
inv_free_num_title1	おもての自由項目1 (数値) タイトル	文字列		

クライアント	-		プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書一覧取得API		最終更新者	石井		
書類名	請求書一覧取得API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

inv_free_num_title2	おもての自由項目2 (数値) タイトル	文字列		
inv_free_num_title3	おもての自由項目3 (数値) タイトル	文字列		
inv_free_num_title4	おもての自由項目4 (数値) タイトル	文字列		
inv_free_num_title5	おもての自由項目5 (数値) タイトル	文字列		
inv_free_num_title6	おもての自由項目6 (数値) タイトル	文字列		
inv_free_num_title7	おもての自由項目7 (数値) タイトル	文字列		
item_free_txt_title1	明細の自由項目1 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title2	明細の自由項目2 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title3	明細の自由項目3 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title4	明細の自由項目4 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title5	明細の自由項目5 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title6	明細の自由項目6 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title7	明細の自由項目7 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title8	明細の自由項目8 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title9	明細の自由項目9 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_title10	明細の自由項目10 (文字) タイトル	文字列		
item_free_txt_l_title	明細の自由項目11 (文字) タイトル	文字列		
wf_status	ワークフローステータス	文字列	○	10: 作成 11: 社内承認中 19: 差戻受 20: 発行承認中 21: 発行予約済 22: 発行済 23: 発行済削除 29: 発行エラー 詳細は「補足資料2」シートも参照。

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	
invoices[]	請求書	配列		null固定。

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック
- API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
発行側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書一覧取得API			最終更新者	石井	
書類名	請求書一覧取得API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

5. 2. リクエストチェック
リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. 請求書情報の取得処理
リクエストに該当する請求書情報を取得する。

5. 4. 取得結果送信
取得した請求書情報をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

保存方式が「フリーフォーマット」かつ課税単位が「伝票単位」に設定されている請求書がレスポンスされても、伝票部分の情報を出力することができません。
伝票部分の情報も含め、すべての情報を取得したい場合は、バージョン2の請求書一覧取得APIをご利用ください。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書登録API		最終更新者	石井		
書類名	請求書登録API API仕様	作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17	

請求書登録API

1. 概要

- ①請求書の登録および発行を行う。
- ②発行元のマスタ登録・更新・削除を行う。
- ③発行先のマスタ登録・更新を行う。招待方法が指定された場合は招待まで行う。
- ④振込先口座のマスタ登録・更新・削除を行う。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	POST
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/seller/invoices
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (JSON/XML, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○: 必須、△条件付き必須 (条件は備考を参照)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	「json」「xml」
invoices[]	請求書	配列	-	○	
publisher	発行元	オブジェクト	-	-	※) 発行元の登録・更新・削除の条件は処理詳細5. 3参照。
publisher_mng_num	発行元コード	文字列	15	△	①発行元の削除時は必須。 画面にて同一の値で複数件登録されている発行元コードを指定すると、発行元特定不可エラーとなる。その際は画面にて発行元コードが一意になるように修正する必要がある。
publisher_company_name	事業所・営業所名	文字列	30	-	
publisher_section	部署	文字列	30	-	
publisher_zip	郵便番号	文字列	8	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。 「XXX-XXXX」の形式で指定する。
publisher_address1	住所	文字列	100	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は「住所」または「住所 (番地、建物名)」のどちらか一方は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。
publisher_address2	住所 (番地、建物名)	文字列	100	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は「住所」または「住所 (番地、建物名)」のどちらか一方は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。
publisher_phone	電話番号	文字列	15	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。 「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内 (5桁、4桁、4桁) で指定する。
publisher_del_flg	発行元削除フラグ	文字列	1	-	請求書情報がない場合のみ指定可能。 0: 未設定 1: 削除する
invoice_setting_code	請求書書式設定コード	文字列	15	-	自社で作成した書式設定のみ指定可能。 兼行先から追加された書式設定は指定不可。
inv_no	請求書番号	文字列	20	-	
customer	発行先	オブジェクト	-	-	※) 発行先の登録・更新の条件は処理詳細5. 4参照。
private_cust_cd	発行先コード	文字列	15	○	
user_email	メールアドレス	文字列	100	-	
user_name_1	氏	文字列	15	-	
user_name_2	名	文字列	15	-	
user_name_kana_1	氏 (カナ)	文字列	20	-	
user_name_kana_2	名 (カナ)	文字列	20	-	
corp_genuine_id	法人番号	数値	13	-	
company_name_org	会社名	文字列	60	△	①発行先の登録時は必須。 「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は合計60バイト以下で指定する。
company_name_kana_org	会社名 (カナ)	文字列	100	-	「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名 (カナ) と事業所・営業所名 (カナ) を両方指定する場合は合計100バイト以下で指定する。
base_name	事業所・営業所名	文字列	60	-	「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は合計60バイト以下で指定する。
base_name_kana	事業所・営業所名 (カナ)	文字列	100	-	「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名 (カナ) と事業所・営業所名 (カナ) を両方指定する場合は合計100バイト以下で指定する。
zip	会社郵便番号	文字列	8	-	「XXX-XXXX」の形式で指定する。
address1	会社住所	文字列	100	-	会社住所と会社住所 (番地、建物名等) で合計100文字以下で指定する。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書登録API		最終更新者	石井	
書類名	請求書登録API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日 2024/04/17

address2	会社住所（番地、建物名等）	文字列	100		会社住所と会社住所（番地、建物名等）で合計100文字以下で指定する。
phone	会社電話番号	文字列	15		「XXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内(5桁、4桁、4桁)で指定する。
fax	会社FAX番号	文字列	15		「XXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内(5桁、4桁、4桁)で指定する。
private_user_employee_no	自社担当者社員コード	文字列	15		自社担当者社員コードと自社担当者名の両方を設定した場合、両方の条件に該当する社員を設定します。
private_user_name	自社担当者名	文字列	30		自社担当者社員コードと自社担当者名の両方を設定した場合、両方の条件に該当する社員を設定します。
invite_method	招待方法	文字列	1	△	下記のいずれかを指定された場合のみ発行先を招待する。 1: メールで招待 2: 印刷で招待 4: FAXで招待 5: メール+FAX 請求書情報を設定し、かつ発行先が未登録または登録済みで未招待の場合、必須。 ※) APIより自動で招待を行いたい場合は、メールアドレスも設定する。メールアドレスが未入力の場合、印刷またはFAXでの招待となり画面で招待のオペレーションを行う必要がある。
invoice_title	請求書タイトル	文字列	12		
inv_name	件名	文字列	40		
pay_due_date	入金期限	文字列(DateTime)	10		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で指定する。
payment_method	入金方法	文字列	1		0: 銀行振込 1: 口座振替 2: 現金 3: 手形 4: クレジットカード 5: 小切手 6: コンビニ決済 9: その他 ※) 「銀行振込」以外を設定した場合、振込先口座情報を設定することはできない。
prev_inv_amount	前回請求金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
payment	入金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
adjustment	調整金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
carryover_new	繰越金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
inv_without_tax	今回請求金額（税抜）	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
inv_tax	今回消費税額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
inv_amount	今回請求金額（税込）	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
invoice_amount_title	請求金額タイトル	文字列	10		
inv_show_amount	おもての請求金額	数字	13	○	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
close_date	締日	文字列(DateTime)	10		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で指定する。
remarks	備考	文字列	500		
customer_code1	顧客コード1	文字列	10		
customer_code2	顧客コード2	文字列	10		
edi_info	EDI情報	文字列	20		
contact	担当	文字列	30		
inv_free_txt1	おもての自由項目1（文字）	文字列	8		
inv_free_txt2	おもての自由項目2（文字）	文字列	8		
inv_free_txt3	おもての自由項目3（文字）	文字列	8		
inv_free_num1	おもての自由項目1（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num2	おもての自由項目2（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num3	おもての自由項目3（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num4	おもての自由項目4（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num5	おもての自由項目5（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num6	おもての自由項目6（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num7	おもての自由項目7（数値）	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_coop_post_use_type	請求書郵送代行サービス利用区分	文字列	1		郵送代行オプションを利用している場合のみ設定可能。 0: 発行先マスター・お申し込み時の設定を適用する 1: 郵送代行を利用しない 2: 郵送代行を利用する
private_print_flg	自社印刷指定フラグ	文字列	1		発行済請求書一括印刷オプションを利用している場合のみ設定可能。 0: 指定なし 1: 指定あり
inv_without_tax_tr10	10%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。

クライアント	-		プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書登録API			最終更新者	石井	
書類名	請求書登録API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

inv_tax_tr10	10%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr10	10%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr8_reduced	軽減8%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr8_reduced	軽減8%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr8_reduced	軽減8%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr8	8%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr8	8%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr8	8%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr5	5%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr5	5%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr5	5%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr0	0%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr0	0%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr0	0%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_free	非課税請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_free	非課税消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_free	非課税請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_exemption	免税請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_exemption	免税消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_exemption	免税請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_non	不課税請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_non	不課税消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書登録API		最終更新者	石井	
書類名	請求書登録API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日 2024/04/17

inv_amount_non	不課税請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
details[]	明細情報	配列	-	-	-
item_slip_date	明細日付	文字列 (DateTime)	10	△	「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で指定する。 請求書書式に設定している保存方式が「適格請求書等保存方式」もしくは「適格請求書等保存方式（明細ごとに消費税を入力）」の場合は必須。ただし合計対象外フラグが「1」の場合は任意。
item_slip_no	明細番号	文字列	20	-	-
item_prod_code	商品コード	文字列	48	-	-
item_name	明細項目	文字列	50	-	-
item_qty	数量	数字	13.5	-	マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部5文字以下で指定する。
item_price	単価	数字	13.5	-	マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部5文字以下で指定する。
item_unit	単位	文字列	10	-	-
item_without_tax	金額	数字	13	-	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
item_tax	消費税額	数字	13	-	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
item_amount	請求金額	数字	13	-	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
item_sec_code	部門コード	文字列	15	-	-
item_sec_name	部門名	文字列	50	-	-
detail_remarks	備考	文字列	50	-	-
item_free_txt1	明細の自由項目1（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt2	明細の自由項目2（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt3	明細の自由項目3（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt4	明細の自由項目4（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt5	明細の自由項目5（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt6	明細の自由項目6（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt7	明細の自由項目7（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt8	明細の自由項目8（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt9	明細の自由項目9（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt10	明細の自由項目10（文字）	文字列	20	-	-
item_free_txt_1	明細の自由項目11（文字）	文字列	100	-	-
tax_type	税区分	文字列	1	-	0: 課税 1: 非課税 2: 免税 3: 不課税 指定要否は「補足資料6」シート参照。
tax_rate_sec	税率	数字	3	△	0:0% 5:5% 8:8% 10:10% 指定要否、条件付き必須条件は「補足資料6」シート参照。
reduced_tax_flg	軽減税率フラグ	文字列	1	-	0: 軽減税率対象外 1: 軽減税率対象 指定要否は「補足資料6」シート参照。
input_tax_type	税額入力形式区分	文字列	1	-	0: 税抜 1: 税込 2: 手入力
tax_calc_type	税抜税込	文字列	-	△	空白: 未設定 1: 税抜 2: 税込 請求書書式設定で、税込明細を「利用する」を選択されている場合のみ、ご利用可能な項目です。
sum_exempt_flg	合計対象外フラグ	文字列	1	-	0: 合計対象 1: 合計対象外
custom_header	カスタムヘッダー情報	オブジェクト	-	-	-
custom_name	カスタム名	文字列	8	△	カスタム明細ヘッダー情報が1件以上ある場合は必須。
custom_detail_headers[]	カスタム明細ヘッダー情報	配列	-	-	指定できる要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字	1	△	項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。 1～9の連番でユニークとなるように指定。 カスタム明細データ情報、項目連番とリンクする。
field_name	項目名	文字列	15	△	項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。
field_type	データ型	文字列	1	△	項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。 "S": 文字列 "N": 数字
field_num_decimal_places	小数点以下桁数	数字	1	-	データ型が"N"の場合、0～3で指定。未指定の場合は0となる。 データ型が"S"の場合、指定不要。
field_col_width	列幅	数字	3	△	項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。 1～100で指定（単位：%）。 カスタム明細ヘッダー情報の全列幅の合計が100になるように指定する。
custom_details[]	カスタム明細情報	配列	-	-	-
custom_detail_values[]	カスタム明細データ情報	配列	-	-	指定できる要素数は9件まで。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書登録API		最終更新者	石井	
書類名	請求書登録API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日 2024/04/17

field_seq	項目連番	数字	1	△	項目連番、データ値のいずれかが指定された場合、必須。 1～9の連番でユニークとなるように指定。 カスタム明細ヘッダー情報。項目連番とリンクする。
field_value	データ値	※	※	△	項目連番、データ値のいずれかが指定された場合、必須。 ※ ①カスタム明細ヘッダー情報。データ型が“S”の場合 型: 文字列 桁数50桁 ②カスタム明細ヘッダー情報。データ型が“N”の場合 型: 数字 整数部桁数13桁 小数部桁数: カスタム明細ヘッダー情報。小数点以下桁数
banks[]	振込先口座情報	配列	-		※) 振込先口座の登録・更新・削除の条件は処理詳細5、6参照。
transfer_code	振込先コード	文字列	15	△	①振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須。 ②振込先口座の削除時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須 (ただしどちらか一方のみしか設定できない)。 ※) APIから金融機関コード・支店コード・口座番号を更新する際 には振込先コードが必要になる。そのため振込先口座の登録時は 必須ではないが設定することを推奨する。
fnci_inst_code	金融機関コード	文字列	4	△	①振込先口座の登録時は必須。 ②振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須。 ③振込先口座の削除時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須 (ただしどちらか一方のみしか設定できない)。
fnci_inst_name	金融機関名	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
fnci_inst_kana	金融機関名カナ	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
branch_code	支店コード	文字列	3	△	①振込先口座の登録時は必須。 ②振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須。 ③振込先口座の削除時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須 (ただしどちらか一方のみしか設定できない)。
branch_name	支店名	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
branch_kana	支店名カナ	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
deposit_sec	預金種別	文字列	1	△	①振込先口座の登録時は必須。 1: 普通預金 2: 当座預金 4: 貯蓄預金 9: その他
account_num	口座番号	文字列	7	△	①振込先口座の登録時は必須。 ②振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須。 ③振込先口座の削除時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須 (ただしどちらか一方のみしか設定できない)。
depositor_name	預金者名	文字列	30	△	①振込先口座の登録時は必須。
depositor_kana	預金者名カナ	文字列	30	△	①振込先口座の登録時は必須。
bank_del_flg	振込先口座削除フラグ	文字列	1		請求書情報が未設定の場合のみ設定可能。 0: 未設定 1: 削除する
unit_tax_calc_sec	課税単位	文字列	1		0: 請求総額 1: 明細単位 未設定の場合は請求書書式設定(注1)の課税単位が設定される。 ただし、請求書書式設定の課税単位が「伝票単位」になっている 場合は、請求書作成できない。 また、請求書書式設定の請求書の保存方式が「適格請求書等保存 方式」もしくは「適格請求書等保存方式(明細ごとに消費税を入 力)」で、課税単位が「0: 請求総額」以外の場合は、請求書作成 できない。
fax_send_flg	FAX送信フラグ	文字列	1		0: なし 1: あり

(注1) 請求書書式設定はAPIからは設定できません。画面より設定を行ってください。

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	

5. 処理詳細

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書登録API		最終更新者	石井		
書類名	請求書登録API API仕様		作成日	2017/02/28	更新日	2024/04/17

5. 1. API実行権限チェック

API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
発行側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。

5. 2. リクエストチェック

リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. 発行元の登録・更新・削除処理

リクエストで指定された発行元が未登録の場合、登録を行う。
リクエストで指定された発行元が登録済みで、かつ登録済情報と変更がある場合、更新を行う。
リクエストで指定された発行元が登録済みで、かつリクエストで削除が指定された場合、削除を行う（削除は請求書情報を含まない場合のみ可能）。

5. 4. 発行先の登録・更新処理

リクエストで指定された発行先が未登録の場合、登録を行う。
リクエストで指定された発行先が登録済みで、かつ登録済情報と変更がある場合、更新を行う。

5. 5. 発行先の招待処理

リクエストで指定された発行先が登録済みかつ未招待の場合、招待を行う。

5. 6. 振込先口座の登録・更新・削除処理

リクエストで指定された振込先口座が未登録の場合、登録を行う。
リクエストで指定された振込先口座が登録済みで、かつ登録済情報と変更がある場合、更新を行う。
リクエストで指定された振込先口座が登録済みで、かつリクエストで削除が指定された場合、削除を行う（削除は請求書情報を含まない場合のみ可能）。

5. 7. 請求書の登録処理

リクエストで指定された請求書を登録する。

5. 8. 請求書の発行処理

登録された請求書を発行先へ発行する。

5. 9. 処理結果送信

処理結果をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

請求書登録APIの特性上、請求書登録APIのレスポンスと実際の請求書発行の間にはタイムラグが発生する。
また、請求書登録APIのレスポンス順序と実際の請求書発行順序は一致しない場合がある。

複数件の請求書データを1リクエストに設定した場合に、一部の請求書がエラーであった場合の処理方法は、
エラーがあった請求書のみ処理を中断して、それ以外の請求書は作成される。
レスポンスのエラーリストの内容をもとに、エラーとなった請求書データのみ再度リクエストを行う制御が必要となる。

請求書書式設定の保存方式が「フリーフォーマット」に設定されている書式での請求書は作成できません。
「フリーフォーマット」での請求書を作成したい場合は、バージョン2の請求書登録APIもしくは請求書登録API(伝票単位)をご利用ください。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書更新API		最終更新者	石井	
書類名	請求書更新API API仕様	作成日	2017/03/03	更新日	2024/04/17

請求書更新API

1. 概要

- ①差戻しされた請求書を指定し、更新および再発行を行う。
- ②発行元のマスタ登録・更新を行う。
- ③発行先のマスタ更新を行う。
- ④振込先口座のマスタ登録・更新を行う。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	PUT
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/seller/invoices
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (JSON/XML, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○:必須、△条件付き必須 (条件は備考を参照)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" "xml"
invoices[]	請求書	配列	-	○	
invoice_mng_num	請求書管理番号	数字	10	○	請求書一覧取得APIにて事前に取得を行う。
publisher	発行元	オブジェクト	-		※)発行元の登録・更新の条件は処理詳細5. 4参照。
publisher_mng_num	発行元コード	文字列	15		画面にて同一の値で複数件登録されている発行元コードを指定すると、発行元特定不可エラーとなる。その際は画面にて発行元コードが一意になるように修正する必要がある。
publisher_company_name	事業所・営業所名	文字列	30		
publisher_section	部署	文字列	30		
publisher_zip	郵便番号	文字列	8	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。 「XXX-XXXX」の形式で指定する。
publisher_address1	住所	文字列	100	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は「住所」または「住所(番地、建物名)」のどちらか一方は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。
publisher_address2	住所(番地、建物名)	文字列	100	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は「住所」または「住所(番地、建物名)」のどちらか一方は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。
publisher_phone	電話番号	文字列	15	△	①発行元コードが未設定時、または発行元の登録時は必須 (詳細は「補足資料4」シート参照)。 「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内(5桁、4桁、4桁)で指定する。
invoice-getting-code	請求書書式設定コード	文字列	15		廃止項目
inv_no	請求書番号	文字列	20		
customer	発行先	オブジェクト	-		※)発行先の更新の条件は処理詳細5. 5参照。
private-cust-ed	発行先コード	文字列	46		廃止項目
user_email	メールアドレス	文字列	100		廃止項目
user_name_1	氏	文字列	15		廃止項目
user_name_2	名	文字列	15		廃止項目
user_name_kana_1	氏(カナ)	文字列	20		廃止項目
user_name_kana_2	名(カナ)	文字列	20		廃止項目
corp_genuine_id	法人番号	数字	13		
company_name_org	会社名	文字列	60		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は合計60バイト以下で指定する。
company_name_kana_org	会社名(カナ)	文字列	100		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名(カナ)と事業所・営業所名(カナ)を両方指定する場合は合計100バイト以下で指定する。
base_name	事業所・営業所名	文字列	60		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は合計60バイト以下で指定する。
base_name_kana	事業所・営業所名(カナ)	文字列	100		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名(カナ)と事業所・営業所名(カナ)を両方指定する場合は合計100バイト以下で指定する。
zip	会社郵便番号	文字列	8		「XXX-XXXX」の形式で指定する。
address1	会社住所	文字列	100		会社住所と会社住所(番地、建物名等)で合計100文字以下で指定する。
address2	会社住所(番地、建物名等)	文字列	100		会社住所と会社住所(番地、建物名等)で合計100文字以下で指定する。
phone	会社電話番号	文字列	15		「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内(5桁、4桁、4桁)で指定する。
fax	会社FAX番号	文字列	15		「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内(5桁、4桁、4桁)で指定する。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書更新API		最終更新者	石井	
書類名	請求書更新API API仕様		作成日	2017/03/03	更新日 2024/04/17

private_user_employee_no	自社担当者社員コード	文字列	15		自社担当者社員コードと自社担当者名の両方を設定した場合、両方の条件に該当する社員を設定します。
private_user_name	自社担当者名	文字列	30		自社担当者社員コードと自社担当者名の両方を設定した場合、両方の条件に該当する社員を設定します。
invite_method	招待方法	文字列	1		廃止項目
invoice_title	請求書タイトル	文字列	12		
inv_name	件名	文字列	40		
pay_due_date	入金期限	文字列 (DateTime)	10		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で指定する。
payment_method	入金方法	文字列	1		0: 銀行振込 1: 口座振替 2: 現金 3: 手形 4: クレジットカード 5: 小切手 6: コンビニ決済 9: その他 ※) 「銀行振込」以外を設定した場合、振込先口座情報を設定することはできない。
prev_inv_amount	前回請求金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
payment	入金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
adjustment	調整金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
carryover_new	繰越金額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
inv_without_tax	今回請求金額 (税抜)	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
inv_tax	今回消費税額	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
inv_amount	今回請求金額 (税込)	数字	13		マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
invoice_amount_title	請求金額タイトル	文字列	10		
inv_show_amount	おもての請求金額	数字	13	○	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
close_date	締日	文字列 (DateTime)	10		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で指定する。
remarks	備考	文字列	500		
customer_code1	顧客コード1	文字列	10		
customer_code2	顧客コード2	文字列	10		
edi_info	EDI情報	文字列	20		
contact	担当	文字列	30		
inv_free_txt1	おもての自由項目1 (文字)	文字列	8		
inv_free_txt2	おもての自由項目2 (文字)	文字列	8		
inv_free_txt3	おもての自由項目3 (文字)	文字列	8		
inv_free_num1	おもての自由項目1 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num2	おもての自由項目2 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num3	おもての自由項目3 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num4	おもての自由項目4 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num5	おもての自由項目5 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num6	おもての自由項目6 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_free_num7	おもての自由項目7 (数値)	数字	13, 3		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部3文字以下で指定する。
inv_coop_post_use_type	請求書郵送代行サービス利用区分	文字列	1		郵送代行オプションを利用している場合のみ設定可能。 0: 発行先マスター・お申し込み時の設定を適用する 1: 郵送代行を利用しない 2: 郵送代行を利用する
private_print_flg	自社印刷指定フラグ	文字列	1		発行済請求書一括印刷オプションを利用している場合のみ設定可能。 0: 指定なし 1: 指定あり
inv_without_tax_tr10	10%請求金額 (税抜)	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr10	10%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr10	10%請求金額 (税込)	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr8_reduced	軽減8%請求金額 (税抜)	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr8_reduced	軽減8%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。

クライアント	-		プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書更新API			最終更新者	石井	
書類名	請求書更新API API仕様		作成日	2017/03/03	更新日	2024/04/17

inv_amount_tr8_reduced	軽減8%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr8	8%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr8	8%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr8	8%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr5	5%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr5	5%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr5	5%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_tr0	0%請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_tr0	0%消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_tr0	0%請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_free	非課税請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_free	非課税消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_free	非課税請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_exemption	免税請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_exemption	免税消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_exemption	免税請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_without_tax_non	不課税請求金額（税抜）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_tax_non	不課税消費税額	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
inv_amount_non	不課税請求金額（税込）	数字	13	△	マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。 指定可否、条件付き必須条件は「補足資料5」シート参照。
details[]	明細情報	配列	-	-	
item_slip_date	明細日付	文字列 (DateTime)	10	△	「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で指定する。 請求書書式に設定している保存方式が「適格請求書等保存方式」もしくは「適格請求書等保存方式（明細ごとに消費税を入力）」の場合は必須。ただし合計対象外フラグが“1”の場合は任意。
item_slip_no	明細番号	文字列	20		
item_prod_code	商品コード	文字列	48		
item_name	明細項目	文字列	50		
item_qty	数量	数字	13, 5		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部5文字以下で指定する。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書更新API			最終更新者	石井	
書類名	請求書更新API 仕様		作成日	2017/03/03	更新日	2024/04/17

item_price	単価	数字	13	5		マイナス記号、小数点は許可。 マイナス記号、小数点を除いて整数部13文字以下、小数部5文字以下で指定する。
item_unit	単位	文字列	10			
item_without_tax	金額	数字	13			マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
item_tax	消費税額	数字	13			マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
item_amount	請求金額	数字	13			マイナス記号は許可。 マイナス記号を除いて13文字以下で指定する。
item_sec_code	部門コード	文字列	15			
item_sec_name	部門名	文字列	50			
detail_remarks	備考	文字列	50			
item_free_txt1	明細の自由項目1 (文字)	文字列	20			
item_free_txt2	明細の自由項目2 (文字)	文字列	20			
item_free_txt3	明細の自由項目3 (文字)	文字列	20			
item_free_txt4	明細の自由項目4 (文字)	文字列	20			
item_free_txt5	明細の自由項目5 (文字)	文字列	20			
item_free_txt6	明細の自由項目6 (文字)	文字列	20			
item_free_txt7	明細の自由項目7 (文字)	文字列	20			
item_free_txt8	明細の自由項目8 (文字)	文字列	20			
item_free_txt9	明細の自由項目9 (文字)	文字列	20			
item_free_txt10	明細の自由項目10 (文字)	文字列	20			
item_free_txt_1	明細の自由項目11 (文字)	文字列	100			
tax_type	税区分	文字列	1			0: 課税 1: 非課税 2: 免税 3: 不課税 指定要否は「補足資料6」シート参照。
tax_rate_sec	税率	数字	3	△		0: 0% 5: 5% 8: 8% 10: 10% 指定要否、条件付き必須条件は「補足資料6」シート参照。
reduced_tax_flg	軽減税率フラグ	文字列	1			0: 軽減税率対象外 1: 軽減税率対象 指定要否は「補足資料6」シート参照。
input_tax_type	税額入力形式区分	文字列	1			0: 税抜 1: 税込 2: 手入力
tax_calc_type	税抜税込	文字列		△		空白: 未設定 1: 税抜 2: 税込 請求書書式設定で、税込明細を「利用する」を選択されている場合のみ、ご利用可能な項目です。
sum_exempt_flg	合計対象外フラグ	文字列	1			0: 合計対象 1: 合計対象外
custom_header	カスタムヘッダー情報	オブジェクト	-			
custom_name	カスタム名	文字列	8	△		カスタム明細ヘッダー情報が1件以上ある場合は必須。
custom_detail_headers[]	カスタム明細ヘッダー情報	配列	-			指定できる要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字	1	△		項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。 1～9の連番でユニークとなるように指定。 カスタム明細データ情報。項目連番とリンクする。
field_name	項目名	文字列	15	△		項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。
field_type	データ型	文字列	1	△		項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。 "S": 文字列 "N": 数字
field_num_decimal_places	小数点以下桁数	数字	1			データ型が"N"の場合、0～3で指定。未指定の場合は0となる。 データ型が"S"の場合、指定不要。
field_col_width	列幅	数字	3	△		項目連番、項目名、データ型、小数点以下桁数、列幅のいずれかが指定された場合、必須。 1～100で指定 (単位: %)。 カスタム明細ヘッダー情報の全列幅の合計が100になるように指定する。
custom_details[]	カスタム明細情報	配列	-			
custom_detail_values[]	カスタム明細データ情報	配列	-			指定できる要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字	1	△		項目連番、データ値のいずれかが指定された場合、必須。 1～9の連番でユニークとなるように指定。 カスタム明細ヘッダー情報。項目連番とリンクする。
field_value	データ値	※	※	△		項目連番、データ値のいずれかが指定された場合、必須。 ※ ①カスタム明細ヘッダー情報。データ型が"S"の場合 型: 文字列 桁数50桁 ②カスタム明細ヘッダー情報。データ型が"N"の場合 型: 数字 整数部桁数13桁 小数部桁数: カスタム明細ヘッダー情報。小数点以下桁数
banks[]	振込先口座情報	配列	-			※) 振込先口座の登録・更新の条件は処理詳細5、6参照。

クライアント	-		プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書更新API			最終更新者	石井	
書類名	請求書更新API API仕様		作成日	2017/03/03	更新日	2024/04/17

transfer_code	振込先コード	文字列	15	△	①振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報（金融機関コード+支店コード+口座番号）のいずれかが必須。 ※）APIから金融機関コード・支店コード・口座番号を更新する際には振込先コードが必要になる。そのため振込先口座の登録時は必須ではないが設定することを推奨する。
fnci_inst_code	金融機関コード	文字列	4	△	①振込先口座の登録時は必須。 ②振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報（金融機関コード+支店コード+口座番号）のいずれかが必須。
fnci_inst_name	金融機関名	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書更新API		最終更新者	石井		
書類名	請求書更新API仕様	作成日	2017/03/03	更新日	2024/04/17	

fnc1_inst_kana	金融機関名カナ	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
branch_code	支店コード	文字列	3	△	①振込先口座の登録時は必須。 ②振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須。
branch_name	支店名	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
branch_kana	支店名カナ	文字列	15	△	①振込先口座の登録時は必須。
deposit_sec	預金種別	文字列	1	△	①振込先口座の登録時は必須。 1: 普通預金 2: 当座預金 4: 貯蓄預金 9: その他
account_num	口座番号	文字列	7	△	①振込先口座の登録時は必須。 ②振込先口座の更新時は振込先コードまたは金融機関キー情報 (金融機関コード+支店コード+口座番号)のいずれかが必須。
depositor_name	預金者名	文字列	30	△	①振込先口座の登録時は必須。
depositor_kana	預金者名カナ	文字列	30	△	①振込先口座の登録時は必須。
unit_tax_calc_sec	課税単位	文字列	1		0: 請求総額 1: 明細単位 未設定の場合は請求書書式設定(注1)の課税単位が設定される。 ただし、請求書書式設定の課税単位が「伝票単位」になっている 場合は、請求書作成できない。 また、請求書書式設定の請求書の保存方式が「適格請求書等保存 方式」もしくは「適格請求書等保存方式(明細ごとに消費税を入 力)」で、課税単位が「0: 請求総額」以外の場合は、請求書作成 できない。
fax_send_flg	FAX送信フラグ	文字列	1		廃止項目

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック
API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
発行側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。
5. 2. リクエストチェック
リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。
5. 3. 更新元請求書のチェック
リクエストの請求書管理番号で指定された請求書が、差戻し請求書として存在するかチェックを行う。
存在しない場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。
5. 4. 発行元の登録・更新処理
リクエストで指定された発行元が未登録の場合、登録を行う。
リクエストで指定された発行元が登録済で、かつ登録済情報と変更がある場合、更新を行う。
5. 5. 発行先の更新処理
登録済情報と変更がある場合、更新を行う。
5. 6. 振込先口座の登録・更新処理
リクエストで指定された振込先口座が未登録の場合、登録を行う。
リクエストで指定された振込先口座が登録済で、かつ登録済情報と変更がある場合、更新を行う。
5. 7. 請求書の更新処理
リクエストで指定された請求書を更新する。
5. 8. 請求書の再発行処理
更新された請求書を発行先へ再発行する。
5. 9. 処理結果送信
処理結果をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

- 請求書更新APIの特性上、請求書更新APIのレスポンスと実際の請求書発行の間にはタイムラグが発生する。
また、請求書更新APIのレスポンス順序と実際の請求書発行順序は一致しない場合がある。
- 複数件の請求書データを1リクエストに設定した場合に、一部の請求書がエラーであった場合の処理方法は、
エラーがあった請求書のみ処理を中断して、それ以外の請求書は作成される。
レスポンスのエラーリストの内容をもとに、エラーとなった請求書データのみ再度リクエストを行う制御が必要となる。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求書更新API			最終更新者	石井	
書類名	請求書更新API API仕様		作成日	2017/03/03	更新日	2024/04/17

請求書書式設定の保存方式が「フリーフォーマット」に設定されている書式での請求書は作成できません。
「フリーフォーマット」での請求書を作成したい場合は、バージョン2の請求書登録APIもしくは請求書登録API(伝票単位)をご利用ください。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	仕訳関連マスタ取得API			最終更新者	三橋（真）	
書類名	仕訳関連マスタ取得API API仕様		作成日	2017/08/25	更新日	2019/02/01

仕訳関連マスタ取得API

1. 概要

登録済の仕訳関連のマスタ（勘定科目、勘定補助科目、負担部門、仕訳補助項目）を取得する。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	GET
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/journal_masters
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○:必須、△条件付き必須（条件は備考を参照）

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" "xml"
acc_code	勘定科目コード	文字列	15		①未指定の場合、すべての勘定科目とそれに紐づく勘定補助科目を取得する。 ②指定された場合、指定されたコードを含む勘定科目とそれに紐づく勘定補助科目を取得する。
burden_sec_code	負担部門コード	文字列	15		①未指定の場合、すべての負担部門を取得する。 ②指定された場合、指定されたコードを含む負担部門を取得する。
jnl_spcrs_code	仕訳補助項目コード	文字列	15		①未指定の場合、すべての仕訳補助項目を取得する。 ②指定された場合、指定されたコードを含む負担部門を取得する。

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。
acc[]	勘定科目	配列		
acc_code	勘定科目コード	文字列		
acc_name	勘定科目名	文字列		
acc_spcrs[]	勘定補助科目	配列		
acc_spcrs_code	勘定補助科目コード	文字列		
acc_spcrs_name	勘定補助科目名	文字列		
burden_sectors[]	負担部門	配列		
burden_sec_code	負担部門コード	文字列		
burden_sec_name	負担部門名	文字列		
jnl_spcrs[]	仕訳補助項目	配列		仕訳自由項目のオプション設定がない場合はnull固定。
jnl_spcrs_code	仕訳補助項目コード	文字列		
jnl_spcrs_name	仕訳補助項目名	文字列		
jnl_free_disp_num	仕訳自由項目表示番号	文字列		1～8固定。

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	
acc[]	勘定科目	配列		null固定。
burden_sectors[]	負担部門	配列		null固定。
jnl_spcrs[]	仕訳補助項目	配列		null固定。

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック

API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
受取側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。

5. 2. リクエストチェック

リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. 勘定科目と勘定補助科目の取得処理

リクエストに該当する勘定科目とその配下の勘定補助科目を取得する。

5. 4. 負担部門の取得処理

リクエストに該当する負担部門を取得する。

5. 5. 仕訳補助項目の取得処理

リクエストに該当する仕訳補助項目を取得する。

5. 6. 取得結果送信

取得した勘定科目、勘定補助科目、負担部門、仕訳補助項目をJSON/XML形式で返却する。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	仕訳関連マスタ取得API			最終更新者	三橋（真）	
書類名	仕訳関連マスタ取得API API仕様		作成日	2017/08/25	更新日	2019/02/01

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	仕訳関連マスタ登録API		最終更新者	三橋（真）	
書類名	仕訳関連マスタ登録API API仕様	作成日	2017/08/25	更新日	2019/02/01

仕訳関連マスタ登録API

1. 概要

仕訳関連のマスタ（勘定科目、勘定補助科目、負担部門、仕訳補助項目）の登録・更新・削除を行う。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	POST
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/journal_masters
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (JSON/XML, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○:必須、△条件付き必須（条件は備考を参照）

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" "xml"
acc[]	勘定科目	配列	-	△	勘定科目、負担部門、仕訳補助項目のいずれか一項目以上は必須。
acc_code	勘定科目コード	文字列	15	△	勘定科目名、勘定科目削除フラグ、勘定補助科目コード、勘定補助科目名、勘定補助科目削除フラグのいずれかが入力時は必須。
acc_name	勘定科目名	文字列	30	△	勘定科目削除フラグが「0:削除しない」の場合は必須。
acc_del_flg	勘定科目削除フラグ	文字列	1		対象の勘定科目とその配下の勘定補助科目を削除するか否かを設定する。 0:未設定 1:削除する
acc_spcrs[]	勘定補助科目	配列	-		
acc_spcrs_code	勘定補助科目コード	文字列	15	△	勘定補助科目名、勘定補助科目削除フラグのいずれかが入力時は必須。
acc_spcrs_name	勘定補助科目名	文字列	30	△	勘定補助科目削除フラグが「0:削除しない」の場合は必須。
acc_spcrs_del_flg	補助科目削除フラグ	文字列	1		対象の勘定補助科目を削除するか否かを設定する。 0:未設定 1:削除する
burden_sectors[]	負担部門	配列	-	△	勘定科目、負担部門、仕訳補助項目のいずれか一項目以上は必須。
burden_sec_code	負担部門コード	文字列	15	△	負担部門名、負担部門削除フラグのいずれかが入力時は必須。
burden_sec_name	負担部門名	文字列	500	△	負担部門削除フラグが「0:削除しない」の場合は必須。
burden_sec_del_flg	負担部門削除フラグ	文字列	1		対象の負担部門を削除するか否かを設定する。 0:未設定 1:削除する
jnl_spcrs[]	仕訳補助項目	配列	-	△	勘定科目、負担部門、仕訳補助項目のいずれか一項目以上は必須。
jnl_spcrs_code	仕訳補助項目コード	文字列	15	△	仕訳補助項目名、仕訳自由項目表示番号、仕訳補助項目削除フラグのいずれかが入力時は必須。
jnl_spcrs_name	仕訳補助項目名	文字列	30	△	仕訳補助項目削除フラグが「0:削除しない」の場合は必須。
jnl_free_disp_num	仕訳自由項目表示番号	文字列	1	△	仕訳補助項目削除フラグが「0:削除しない」の場合は必須。 1～8固定。
jnl_spcrs_del_flg	仕訳補助項目削除フラグ	文字列	1		対象の仕訳補助項目を削除するか否かを設定する。 0:未設定 1:削除する

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	仕訳関連マスタ登録API		最終更新者	三橋（真）	
書類名	仕訳関連マスタ登録API API仕様	作成日	2017/08/25	更新日	2019/02/01

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック

API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
受取側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。

5. 2. リクエストチェック

リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. 勘定科目と勘定補助科目の登録・更新・削除処理

リクエストで指定された勘定科目と勘定補助科目の登録・更新・削除を行う。

- ① 勘定科目削除フラグが空または「0:未設定」でかつ勘定科目が未登録の場合、指定された勘定科目を登録する。
- ② 勘定科目削除フラグが空または「0:未設定」でかつ勘定科目が登録済の場合、指定された勘定科目を更新する。
- ③ 勘定科目削除フラグが「1:削除する」の場合、指定された勘定科目と配下のすべての勘定補助科目を削除する。
- ④ 勘定補助科目削除フラグが空または「0:未設定」でかつ勘定補助科目が未登録の場合、指定された勘定補助科目を登録する。
- ⑤ 勘定補助科目削除フラグが空または「0:未設定」でかつ勘定補助科目が登録済の場合、指定された勘定補助科目を更新する。
- ⑥ 勘定補助科目削除フラグが「1:削除する」の場合、指定された勘定補助科目を削除する。

5. 4. 負担部門の登録・更新・削除処理

リクエストで指定された負担部門の登録・更新・削除を行う。

- ① 負担部門削除フラグが空または「0:未設定」でかつ負担部門が未登録の場合、指定された負担部門を登録する。
- ② 負担部門削除フラグが空または「0:未設定」でかつ負担部門が登録済の場合、指定された負担部門を更新する。
- ③ 負担部門削除フラグが「1:削除する」の場合、指定された負担部門を削除する。

5. 5. 仕訳補助項目の登録・更新・削除処理

リクエストで指定された仕訳補助項目の登録・更新・削除を行う。

- ① 仕訳補助項目削除フラグが空または「0:未設定」でかつ仕訳補助項目が未登録の場合、指定された仕訳補助項目を登録する。
- ② 仕訳補助項目削除フラグが空または「0:未設定」でかつ仕訳補助項目が登録済の場合、指定された仕訳補助項目を更新する。
- ③ 仕訳補助項目削除フラグが「1:削除する」の場合、指定された仕訳補助項目を削除する。

5. 6. 処理結果送信

処理結果をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求データ取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求データ取得API API仕様	作成日	2017/08/25	更新日	2024/04/17

請求データ取得API

1. 概要

受取側システムに取り込む請求データを取得する。
リクエストの取得データ区分によって、請求データ（未仕訳）、請求データ（仕訳済）、会計データのいずれかを取得する。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	GET
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/invdata
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト(HTTPS GET, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○:必須、△条件付き必須（条件は備考を参照）

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" "xml"
reception_date_from	受取日 (From)	文字列	10	○	"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
reception_date_to	受取日 (To)	文字列	10	○	"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
final_approval_date_from	最終経理承認日 (From)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
final_approval_date_to	最終経理承認日 (To)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
pay_due_date_from	自社支払期限 (From)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
pay_due_date_to	自社支払期限 (To)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
close_date_from	締日 (From)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
close_date_to	締日 (To)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
payment_method	支払方法	文字列	1		0:銀行振込 1:口座振替 2:現金 3:手形 4:クレジットカード 5:小切手 6:コンビニ決済 9:その他
acc_code	勘定科目コード	文字列	15		
burden_sec_code	負担部門コード	文字列	15		
slip_date_from	明細日付 (From)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
slip_date_to	明細日付 (To)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
account_date_from	会計伝票日付 (From)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
account_date_to	会計伝票日付 (To)	文字列	10		"yyyy-MM-dd (JST)" の形式で指定する。
extracting_type01	抽出種別 (要対応)	文字列	1		発行側企業より発行され、対応が必要な請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type02	抽出種別 (新規)	文字列	1		新規取引先の請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type03	抽出種別 (差異し)	文字列	1		①社内承認フローの依頼が差異しされた場合 ②経理承認フローの依頼が差異しされた場合 上記のいずれかの請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type04	抽出種別 (未設定)	文字列	1		①銀行振込で振込先口座が未選択の場合 ②未仕訳の場合 上記のいずれかの請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type05	抽出種別 (自社作成)	文字列	1		自社作成の請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type06	抽出種別 (自動取込)	文字列	1		自動取込された請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type07	抽出種別 (回答あり)	文字列	1		質問回答のある請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type08	抽出種別 (質問あり)	文字列	1		質問のある請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する
extracting_type09	抽出種別 (質問中)	文字列	1		質問中の請求書を抽出するか。 0:未設定 1:抽出する

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求データ取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求データ取得API API仕様	作成日	2017/08/25	更新日	2024/04/17

get_data_type	取得データ区分	文字列	1	○	0:請求データ（未仕訳） 1:請求データ（仕訳済） 2:会計データ 詳細は「補足資料1」シートを参照。
invoice_type	保存方式	文字列	1		0:請求書等保存方式 1:区分記載請求書等保存方式 2:フリーフォーマット 3:適格請求書等保存方式
biz_type	事業者区分	文字列	1		1:課税事業者 2:免税事業者
page_no	ページ番号	数字	4		何ページ目の請求データを取得するかを指定する。 1ページあたりの請求データ件数は100件ずつ取得する。 Ex) ページ番号1を指定された場合：1～100件目を取得 ページ番号2を指定された場合：101～200件目を取得
processing_user_code	処理中担当者社員コード	文字列	15		
processing_user_login_id	処理中担当者プラットフォームID	文字列	100		
processing_group_code	処理中グループコード	文字列	10		
recent_processed_user_code	直近の処理担当者社員コード	文字列	15		
recent_processed_user_login_id	直近の処理担当者プラットフォームID	文字列	100		

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

※1 必須項目の○は必須、△は条件付き必須となる（条件は備考を参照）

※2 借方・貸方・仕訳情報の出力パターンは 補足資料1 参照

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。
invdata[]	請求データ	配列	○	
invoice_mng_num	請求書管理番号	数字	○	
reception_date	受取日	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
final_approval_date	最終経理承認日	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
wf_status	ワークフローステータス	文字列	○	ワークフローを利用する場合 50:一次未承認 51:社内承認中 59:差戻受 60:経理承認中 69:経理差戻受 70:最終経理承認中 71:最終経理承認完了 ワークフローを利用しない場合 50:未処理 71:処理済 詳細は「補足資料2」シートも参照。
remind_date	催促日	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
order_date	依頼日	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
pay_due_date	自社支払期限	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
pay_due_date_s	支払期限	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
private_cust_cd_s	支払先コード	文字列		
company_name_s	支払先名	文字列		
company_name_kana_s	支払先名カナ	文字列		
private_cust_cd_b	発行先コード	文字列		
company_name_b	発行先名	文字列		
company_name_kana_b	発行先名カナ	文字列		
destination_code	宛先コード	文字列		
destination_name	宛先名	文字列		
inv_no	請求書番号	文字列		
inv_name	件名	文字列		
close_date	締日	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
send_date	請求書発行日	文字列 (DateTime)		「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
prev_inv_amount	前回請求金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
payment	入金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
adjustment	調整金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
carryover_new	繰越金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax	今回請求金額（税抜）	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax	今回消費税額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount	今回請求金額（税込）	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_show_amount	おもての請求金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
make_acc_flg	明細配賦仕訳フラグ	文字列		0:配賦仕訳なし 1:配賦仕訳あり
comp_inv_mng_num	ブロック管理番号	数字		
es_company_id_b	買い手企業ID	数字		
tax_rate_sec	税率	数字		0:0% 5:5% 8:8% 10:10%
customer_mng_num	取引先管理番号	数字		
contact	問い合わせ先	文字列		
unit_tax_calc_sec	課税単位	文字列	○	0:請求総額 1:明細単位 2:伝票単位
private_input_flg	作成方法	文字列		ブランク:通常作成 0:外部連携 1:自社作成

クライアント	-		プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求データ取得API			最終更新者	石井	
書類名	請求データ取得API API仕様		作成日	2017/08/25	更新日	2024/04/17

payment_method	支払方法	文字列		0: 銀行振込 1: 口座振替 2: 現金 3: 手形 4: クレジットカード 5: 小切手 6: コンビニ決済 9: その他
invoice_mng_code	請求書管理コード	文字列		
invoice_title	請求書タイトル	文字列		
invoice_amount_title	請求金額タイトル	文字列		
customer_code1	顧客コード1	文字列		
customer_code2	顧客コード2	文字列		
remarks	おもて備考	文字列		
acc_memo	会計ダウンロード用メモ	文字列		
inv_free_txt1	おもての自由項目1 (文字)	文字列		
inv_free_txt2	おもての自由項目2 (文字)	文字列		
inv_free_txt3	おもての自由項目3 (文字)	文字列		
inv_free_num1	おもての自由項目1 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num2	おもての自由項目2 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num3	おもての自由項目3 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num4	おもての自由項目4 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num5	おもての自由項目5 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num6	おもての自由項目6 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_free_num7	おもての自由項目7 (数値)	数値		マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
inv_op_free_txt1	追加自由項目1 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt2	追加自由項目2 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt3	追加自由項目3 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt4	追加自由項目4 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt5	追加自由項目5 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt6	追加自由項目6 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt7	追加自由項目7 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt8	追加自由項目8 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt9	追加自由項目9 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt10	追加自由項目10 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt11	追加自由項目11 (文字)	文字列		
inv_op_free_txt12	追加自由項目12 (文字)	文字列		
invoice_type	保存方式	文字列	○	0: 請求書等保存方式 1: 区分記載請求書等保存方式 2: フリーフォーマット 3: 源格請求書兼保存方式
invoice_comment	保存方式等の補足文言	文字列		
inv_without_tax_tr10	10%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr10	10%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr10	10%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr8_reduced	軽減8%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr8_reduced	軽減8%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr8_reduced	軽減8%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr8	8%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr8	8%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr8	8%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr5	5%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr5	5%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr5	5%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_tr0	0%請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_tr0	0%消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_tr0	0%請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_free	非課税請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_free	非課税消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_free	非課税請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_exemption	免税請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_exemption	免税消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_exemption	免税請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_without_tax_non	不課税請求金額 (税抜)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_tax_non	不課税消費税額	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
inv_amount_non	不課税請求金額 (税込)	数値		マイナス記号が出力される場合もある。
additional_flg	追記フラグ	文字列		0: 追記なし 1: 受取側で追記
invoice_url	請求書URL	文字列		
processing_user_code	処理中担当者社員コード	文字列		
processing_user_name	処理中担当者名	文字列		
processing_user_login_id	処理中担当者プラットフォームID	文字列		
processing_group_code	処理中グループコード	文字列		
processing_group_name	処理中グループ名	文字列		
recent_processed_user_code	直近の処理担当者社員コード	文字列		
recent_processed_user_name	直近の処理担当者名	文字列		
recent_processed_user_login_id	直近の処理担当者プラットフォーム	文字列		
publisher	発行元	オブジェクト		
publisher_company_name	事業所・営業所名	文字列		
publisher_section	部署	文字列		
publisher_zip	郵便番号	文字列		「XXX-XXXX」の形式で出力する。
publisher_address1	住所	文字列		
publisher_address2	住所 (番地、建物名)	文字列		
publisher_phone	電話番号	文字列		「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で出力する。
biz_type	事業者区分	文字列	○	1: 課税事業者 2: 免税事業者
biz_regist_no	事業者登録番号	文字列		1から始まる14桁を出力する。
nta_biz_regist_no_result	事業者登録番号検索結果	文字列		0: 該当データなし 1: 該当データあり
nta_registered_date	〔国税庁〕登録年月日	文字列		
nta_process	〔国税庁〕事業者処理区分	文字列		

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求データ取得API		最終更新者	石井		
書類名	請求データ取得API API仕様		作成日	2017/08/25	更新日	2024/04/17

nta_company_name	【国税庁】氏名又は名称	文字列			
nta_area	【国税庁】都道府県	文字列			
nta_address	【国税庁】住所	文字列			
nta_update_date	【国税庁】更新年月日	文字列			
nta_trade_name	【国税庁】主たる屋号	文字列			
nta_common_name	【国税庁】通称・旧姓	文字列			
nta_cancel_date	【国税庁】取消年月日	文字列			
nta_lapse_date	【国税庁】失効年月日	文字列			
banks[]	振込先口座情報	配列			支払方法が「0:銀行振込」ではない場合、null固定。
transfer_code	振込先コード	文字列			
fncl_inst_code	金融機関コード	文字列			
fncl_inst_name	金融機関名	文字列			
fncl_inst_kana	金融機関名カナ	文字列			
branch_code	支店コード	文字列			
branch_name	支店名	文字列			
branch_kana	支店名カナ	文字列			
deposit_sec	預金種別	文字列			1:普通預金 2:当座預金 4:貯蓄預金 9:その他
account_num	口座番号	文字列			
depositor_name	預金者名	文字列			
depositor_kana	預金者名カナ	文字列			
select_bank_flg	口座選択フラグ	文字列			0:未選択 1:選択
details[]	明細情報	配列			※2
detail_seq	明細連番	数字	○		
item_slip_no	明細番号	文字列			
item_slip_date	明細日付	文字列(DateTime)			「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
item_prod_code	商品コード	文字列			
item_name	品目・摘要	文字列			
item_qty	数量	数字			マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_price	単価	数字			マイナス記号、小数点が出力される場合もある。
item_unit	単位	文字列			
item_without_tax	金額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
item_tax	消費税額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
item_amount	請求金額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
item_sec_code	部門コード	文字列			
item_sec_name	部門名	文字列			
account_date	会計処理日	文字列(DateTime)			「yyyy-MM-dd (JST)」の形式で出力する。
tax_free	税区分	文字列			0:課税 1:非課税 2:免税 3:不課税 ※保存方式が「請求書等保存方式」で、かつ課税単位が「請求総額」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ明細が「合計対象外」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ税区分指定が「指定しない」の場合は設定されない。
tax_rate	税率	数字			0:0% 5:5% 8:8% 10:10% ※保存方式が「請求書等保存方式」で、かつ課税単位が「請求総額」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」で、かつ税区分指定が「指定しない」で、かつ課税単位が「明細単位」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ明細が「合計対象外」の場合は設定されない。 ※保存方式が「請求書等保存方式」以外で、かつ税区分指定が「指定しない」の場合は設定されない。
reduced_tax_flg	軽減税率フラグ	文字列	○		0:軽減税率対象外 1:軽減税率対象
journal_exempt_flg	仕訳対象外フラグ	文字列	○		0:仕訳対象 1:仕訳対象外
tax_calc_type	税抜税込	文字列			空白:未設定 1:税抜 2:税込
invoice_sub_seq	伝票管理番号	文字列	△		システムで設定される同一請求書内でユニークなキー、課税単位が「伝票単位」の場合は必須。
burden_sec_code_d	借方負担部門コード	文字列			
burden_sec_name_d	借方負担部門名	文字列			
acc_code_d	借方勘定科目コード	文字列			
acc_name_d	借方勘定科目名	文字列			
acc_spcls_code_d	借方補助科目コード	文字列			
acc_spcls_name_d	借方補助科目名	文字列			
item_aut_amount_d	借方税込金額	数字			
item_aut_tax_d	借方消費税額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
item_without_tax_d	借方税抜金額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
burden_sec_code_c	貸方負担部門コード	文字列			
burden_sec_name_c	貸方負担部門名	文字列			
acc_code_c	貸方勘定科目コード	文字列			
acc_name_c	貸方勘定科目名	文字列			
acc_spcls_code_c	貸方補助科目コード	文字列			
acc_spcls_name_c	貸方補助科目名	文字列			
item_aut_amount_c	貸方税込金額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
item_aut_tax_c	貸方消費税額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
item_without_tax_c	貸方税抜金額	数字			マイナス記号が出力される場合もある。
jnl_spcls_code1	仕訳補助項目コード1	文字列			
jnl_spcls_name1	仕訳補助項目名称1	文字列			

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求データ取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求データ取得API API仕様	作成日	2017/08/25	更新日	2024/04/17

jnl_spcrs_code2	仕訳補助項目コード2	文字列		
jnl_spcrs_name2	仕訳補助項目名称2	文字列		
jnl_spcrs_code3	仕訳補助項目コード3	文字列		
jnl_spcrs_name3	仕訳補助項目名称3	文字列		
jnl_spcrs_code4	仕訳補助項目コード4	文字列		
jnl_spcrs_name4	仕訳補助項目名称4	文字列		
jnl_spcrs_code5	仕訳補助項目コード5	文字列		
jnl_spcrs_name5	仕訳補助項目名称5	文字列		
jnl_spcrs_code6	仕訳補助項目コード6	文字列		
jnl_spcrs_name6	仕訳補助項目名称6	文字列		
jnl_spcrs_code7	仕訳補助項目コード7	文字列		
jnl_spcrs_name7	仕訳補助項目名称7	文字列		
jnl_spcrs_code8	仕訳補助項目コード8	文字列		
jnl_spcrs_name8	仕訳補助項目名称8	文字列		
jnl_free_txt9	仕訳自由項目9	文字列		
jnl_free_txt10	仕訳自由項目10	文字列		
jnl_free_txt11	仕訳自由項目11	文字列		
jnl_free_txt12	仕訳自由項目12	文字列		
detail_summary	明細摘要	文字列		仕訳単位が集計単位、配賦単位の場合はnull固定。
detail_remarks	明細備考	文字列		
item_memo1	明細メモ項目1	文字列		
item_memo2	明細メモ項目2	文字列		
item_free_txt1	明細の自由項目1 (文字)	文字列		
item_free_txt2	明細の自由項目2 (文字)	文字列		
item_free_txt3	明細の自由項目3 (文字)	文字列		
item_free_txt4	明細の自由項目4 (文字)	文字列		
item_free_txt5	明細の自由項目5 (文字)	文字列		
item_free_txt6	明細の自由項目6 (文字)	文字列		
item_free_txt7	明細の自由項目7 (文字)	文字列		
item_free_txt8	明細の自由項目8 (文字)	文字列		
item_free_txt9	明細の自由項目9 (文字)	文字列		
item_free_txt10	明細の自由項目10 (文字)	文字列		
item_free_txt11	明細の自由項目11 (文字)	文字列		
custom_header	カスタムヘッダー情報	オブジェクト		
custom_name	カスタム名	文字列		
custom_detail_headers[]	カスタム明細ヘッダー情報	配列		返却される要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字		1～9の連番で返却される。 カスタム明細データ情報。項目連番とリンクする。
field_name	項目名	文字列		
field_type	データ型	文字列		"S": 文字列 "N": 数字
field_num_decimal_places	小数点以下桁数	数字		データ型が"N"の場合、0～3。 データ型が"S"の場合、null。
field_col_width	列幅	数字		1～100 (単位: %)
custom_details[]	カスタム明細情報	配列		
custom_detail_values[]	カスタム明細データ情報	配列		返却される要素数は9件まで。
field_seq	項目連番	数字		1～9の連番で返却される。 カスタム明細ヘッダー情報。項目連番とリンクする。
field_value	データ値	※		※ ①カスタム明細ヘッダー情報。データ型が"S"の場合 型: 文字列 ②カスタム明細ヘッダー情報。データ型が"N"の場合 型: 数字
journals[]	仕訳	配列		※2
journal_seq	仕訳連番	数字	○	
account_date	会計処理日	文字列 (DateTime)		"yyyy-MM-dd (JST)"の形式で出力する。
tax_free	税区分	文字列		0: 課税 1: 非課税 2: 免税 3: 不課税
tax_rate	税率	数字		0: 0% 5: 5% 8: 8% 10: 10%
reduced_tax_flg	軽減税率フラグ	文字列		0: 軽減税率対象外 1: 軽減税率対象
burden_sec_code_d	借方負担部門コード	文字列		
burden_sec_name_d	借方負担部門名	文字列		
acc_code_d	借方勘定科目コード	文字列		
acc_name_d	借方勘定科目名	文字列		
acc_spcrs_code_d	借方補助科目コード	文字列		
acc_spcrs_name_d	借方補助科目名	文字列		
item_aut_amount_d	借方税込金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
item_aut_tax_d	借方消費税額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
item_without_tax_d	借方税抜金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
burden_sec_code_c	貸方負担部門コード	文字列		
burden_sec_name_c	貸方負担部門名	文字列		
acc_code_c	貸方勘定科目コード	文字列		
acc_name_c	貸方勘定科目名	文字列		
acc_spcrs_code_c	貸方補助科目コード	文字列		
acc_spcrs_name_c	貸方補助科目名	文字列		
item_aut_amount_c	貸方税込金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
item_aut_tax_c	貸方消費税額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
item_without_tax_c	貸方税抜金額	数字		マイナス記号が出力される場合もある。
jnl_spcrs_code1	仕訳補助項目コード1	文字列		
jnl_spcrs_name1	仕訳補助項目名称1	文字列		

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API			
機能名	請求データ取得API			最終更新者	石井	
書類名	請求データ取得API API仕様		作成日	2017/08/25	更新日	2024/04/17

jnl_spcrs_code2	仕訳補助項目コード2	文字列		
jnl_spcrs_name2	仕訳補助項目名称2	文字列		
jnl_spcrs_code3	仕訳補助項目コード3	文字列		
jnl_spcrs_name3	仕訳補助項目名称3	文字列		
jnl_spcrs_code4	仕訳補助項目コード4	文字列		
jnl_spcrs_name4	仕訳補助項目名称4	文字列		
jnl_spcrs_code5	仕訳補助項目コード5	文字列		
jnl_spcrs_name5	仕訳補助項目名称5	文字列		
jnl_spcrs_code6	仕訳補助項目コード6	文字列		
jnl_spcrs_name6	仕訳補助項目名称6	文字列		
jnl_spcrs_code7	仕訳補助項目コード7	文字列		
jnl_spcrs_name7	仕訳補助項目名称7	文字列		
jnl_spcrs_code8	仕訳補助項目コード8	文字列		
jnl_spcrs_name8	仕訳補助項目名称8	文字列		
jnl_free_txt9	仕訳自由項目9	文字列		仕訳単位が集計単位の場合はnull固定。
jnl_free_txt10	仕訳自由項目10	文字列		仕訳単位が集計単位の場合はnull固定。
jnl_free_txt11	仕訳自由項目11	文字列		仕訳単位が集計単位の場合はnull固定。
jnl_free_txt12	仕訳自由項目12	文字列		仕訳単位が集計単位の場合はnull固定。
jnl_summary	仕訳摘要	文字列		
inv_free_titles	請求書自由項目タイトル	オブジェクト		
inv_free_txt_title1	おもての自由項目1(文字)タイトル	文字列		
inv_free_txt_title2	おもての自由項目2(文字)タイトル	文字列		
inv_free_txt_title3	おもての自由項目3(文字)タイトル	文字列		
inv_free_num_title1	おもての自由項目1(数値)タイトル	文字列		
inv_free_num_title2	おもての自由項目2(数値)タイトル	文字列		
inv_free_num_title3	おもての自由項目3(数値)タイトル	文字列		
inv_free_num_title4	おもての自由項目4(数値)タイトル	文字列		
inv_free_num_title5	おもての自由項目5(数値)タイトル	文字列		
inv_free_num_title6	おもての自由項目6(数値)タイトル	文字列		
inv_free_num_title7	おもての自由項目7(数値)タイトル	文字列		
inv_op_free_txt_title1	追加自由項目(文字)タイトル1	文字列		
inv_op_free_txt_title2	追加自由項目(文字)タイトル2	文字列		
inv_op_free_txt_title3	追加自由項目(文字)タイトル3	文字列		
inv_op_free_txt_title4	追加自由項目(文字)タイトル4	文字列		
inv_op_free_txt_title5	追加自由項目(文字)タイトル5	文字列		
inv_op_free_txt_title6	追加自由項目(文字)タイトル6	文字列		
inv_op_free_txt_title7	追加自由項目(文字)タイトル7	文字列		
inv_op_free_txt_title8	追加自由項目(文字)タイトル8	文字列		
inv_op_free_txt_title9	追加自由項目(文字)タイトル9	文字列		
inv_op_free_txt_title10	追加自由項目(文字)タイトル10	文字列		
inv_op_free_txt_title11	追加自由項目(文字)タイトル11	文字列		
inv_op_free_txt_title12	追加自由項目(文字)タイトル12	文字列		
item_free_txt_title1	明細の自由項目1(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title2	明細の自由項目2(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title3	明細の自由項目3(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title4	明細の自由項目4(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title5	明細の自由項目5(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title6	明細の自由項目6(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title7	明細の自由項目7(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title8	明細の自由項目8(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title9	明細の自由項目9(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title10	明細の自由項目10(文字)タイトル	文字列		
item_free_txt_title	明細の自由項目11(文字)タイトル	文字列		
journal_frees	仕訳自由項目	オブジェクト		
jnl_free_code1	仕訳自由項目コード1	文字列		
jnl_free_name1	仕訳自由項目名称1	文字列		
jnl_free_code2	仕訳自由項目コード2	文字列		
jnl_free_name2	仕訳自由項目名称2	文字列		
jnl_free_code3	仕訳自由項目コード3	文字列		
jnl_free_name3	仕訳自由項目名称3	文字列		
jnl_free_code4	仕訳自由項目コード4	文字列		
jnl_free_name4	仕訳自由項目名称4	文字列		
jnl_free_code5	仕訳自由項目コード5	文字列		
jnl_free_name5	仕訳自由項目名称5	文字列		
jnl_free_code6	仕訳自由項目コード6	文字列		
jnl_free_name6	仕訳自由項目名称6	文字列		
jnl_free_code7	仕訳自由項目コード7	文字列		
jnl_free_name7	仕訳自由項目名称7	文字列		
jnl_free_code8	仕訳自由項目コード8	文字列		
jnl_free_name8	仕訳自由項目名称8	文字列		
jnl_free_code9	仕訳自由項目コード9	文字列		
jnl_free_name9	仕訳自由項目名称9	文字列		
jnl_free_code10	仕訳自由項目コード10	文字列		
jnl_free_name10	仕訳自由項目名称10	文字列		
jnl_free_code11	仕訳自由項目コード11	文字列		
jnl_free_name11	仕訳自由項目名称11	文字列		
jnl_free_code12	仕訳自由項目コード12	文字列		
jnl_free_name12	仕訳自由項目名称12	文字列		
slips[]	伝票情報	配列		課税単位が「伝票単位」以外の場合は、オブジェクトの中身がNullとなる。
invoice_sub_seq	伝票管理番号	文字列	△	システムで設定される同一請求書内でユニークなキー、課税単位が「伝票単位」の場合は必須
sub_num	伝票番号	文字列	△	課税単位が「伝票単位」の場合は必須

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求データ取得API		最終更新者	石井	
書類名	請求データ取得API API仕様		作成日	2017/08/25	更新日 2024/04/17

sub_remarks	伝票備考	文字列		
sub_without_tax	伝票金額	文字列		
sub_tax	伝票税抜金額	文字列		
sub_amount	伝票税込金額	文字列		
sub_without_tax_tr10	10%合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_tr10	10%消費税額	文字列		
sub_amount_tr10	10%合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_tr8_reduced	軽減8%合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_tr8_reduced	軽減8%消費税額	文字列		
sub_amount_tr8_reduced	軽減8%合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_tr8	8%合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_tr8	8%消費税額	文字列		
sub_amount_tr8	8%合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_tr5	5%合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_tr5	5%消費税額	文字列		
sub_amount_tr5	5%合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_tr0	0%合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_tr0	0%消費税額	文字列		
sub_amount_tr0	0%合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_free	非課税合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_free	非課税消費税額	文字列		
sub_amount_free	非課税合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_exemption	免税合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_exemption	免税消費税額	文字列		
sub_amount_exemption	免税合計金額（税込）	文字列		
sub_without_tax_non	不課税合計金額（税抜）	文字列		
sub_tax_non	不課税消費税額	文字列		
sub_amount_non	不課税合計金額（税込）	文字列		

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	
invdata[]	請求データ	配列		null固定。
jounal_frees	仕訳自由項目	オブジェクト		null固定。

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック
API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
受取側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。
5. 2. リクエストチェック
リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。
5. 3. 請求データの取得処理
リクエストに該当する請求データを取得する。
5. 4. 仕訳自由項目の取得処理
リクエストに該当する仕訳自由項目を取得する。
5. 5. 取得結果送信
取得した請求データと仕訳自由項目をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	支払先登録更新招待API		最終更新者	田口	
書類名	支払先登録更新招待API API仕様	作成日	2017/09/27	更新日	2022/12/14

支払先登録更新招待API

1. 概要

支払先の登録・更新を行う。招待方法が指定された場合は招待まで行う。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	POST
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/customers
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (JSON/XML, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○: 必須、△: 条件付き必須 (条件は備考を参照)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" "xml"
customers[]	支払先	配列		○	
private_cust_cd	支払先コード	文字列	15	○	
user_email	メールアドレス	文字列	100		
user_name_1	氏	文字列	15		
user_name_2	名	文字列	15		
user_name_kana_1	氏 (カナ)	文字列	20		
user_name_kana_2	名 (カナ)	文字列	20		
corp_genuine_id	法人番号	数字	13		
company_name_org	会社名	文字列	60	△	支払先が未登録時は必須。 「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は合計60バイト以下で指定する。
company_name_kana_org	会社名 (カナ)	文字列	100		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名 (カナ) と事業所・営業所名 (カナ) を両方指定する場合は合計100バイト以下で指定する。
base_name	事業所・営業所名	文字列	60		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名と事業所・営業所名を両方指定する場合は合計60バイト以下で指定する。
base_name_kana	事業所・営業所名 (カナ)	文字列	100		「長さ・範囲」はバイト表記。 全半角の英数記号カナが入力可能。 全角は2バイト、半角は1バイトとして最大長を評価する。 会社名 (カナ) と事業所・営業所名 (カナ) を両方指定する場合は合計100バイト以下で指定する。
zip	会社郵便番号	文字列	8		「XXX-XXXX」の形式で指定する。
address1	会社住所	文字列	100		会社住所と会社住所 (番地、建物名等) で合計100文字以下で指定する。
address2	会社住所 (番地、建物名等)	文字列	100		会社住所と会社住所 (番地、建物名等) で合計100文字以下で指定する。
phone	会社電話番号	文字列	15		「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内 (5桁、4桁、4桁) で指定する。
fax	会社FAX番号	文字列	15		「XXXXX-XXXX-XXXX」の形式で指定する。 ハイフンで区切り、各桁数以内 (5桁、4桁、4桁) で指定する。
private_user_employee_no	受取担当者社員コード	文字列	15		受取担当者社員コードと受取担当者名の両方を設定した場合、両方の条件に該当する社員を設定します。
private_user_name	受取担当者名	文字列	30		受取担当者社員コードと受取担当者名の両方を設定した場合、両方の条件に該当する社員を設定します。
invite_method	招待方法	文字列	1		下記のいずれかを指定された場合のみ支払先を招待する。 1: メールで招待 2: 印刷で招待 4: FAXで招待 5: メール+FAX ※) APIより自動で招待を行いたい場合は、メールアドレスも設定する。メールアドレスが未入力の場合、印刷またはFAXでの招待となり画面で招待のオペレーションを行う必要がある。
biz_type	事業者区分	文字列	1		0: 未設定 1: 課税事業者 2: 免税事業者
biz_regist_no	事業者登録番号	文字列	14		先頭文字Tと13桁の半角数字 (法人の場合、法人番号) で指定する。
biz_diff_check_flg	事業者差異確認済フラグ	文字列	1		0: 未確認 1: 確認済み

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	支払先登録更新招待API			最終更新者	田口
書類名	支払先登録更新招待API API仕様	作成日	2017/09/27	更新日	2022/12/14

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック

API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
受取側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。

5. 2. リクエストチェック

リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. 支払先の登録・更新処理

リクエストで指定された支払先が未登録の場合、登録を行う。
リクエストで指定された支払先が登録済の場合、更新を行う（変更がある場合のみ）。

5. 4. 支払先の招待処理

リクエストで指定された支払先が登録済でかつ未招待の場合、招待を行う。

5. 5. 処理結果送信

処理結果をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

特になし。

クライアント	-	プロジェクト	外部システム連携API		
機能名	請求書PDF・添付ファイル取得API		最終更新者	西谷 祐二	
書類名	請求書PDF・添付ファイル取得API API仕様	作成日	2021/10/20	更新日	2021/10/20

請求書PDF・添付ファイル取得API

1. 概要

指定した請求書のPDF及び添付ファイルを取得する。

2. アクセス仕様

プロトコル	HTTPS
メソッド	GET
ポート番号	443
タイムアウト	300秒
URL	https://api.infomart.co.jp/v1/invoice/buyer/invdata/files
インターフェースバージョン	v1

3. リクエスト (HTTPS GET, UTF-8)

※リクエスト、レスポンスの必須項目について
○:必須、△条件付き必須 (条件は備考を参照)

パラメータ名	名前	型	長さ・範囲	必須	備考
response_type	レスポンス形式	文字列	4	○	"json" または "xml"
invoice_mng_num	請求書管理番号	半角数字	10	○	BtoB PF請求書システムで請求書を一意に識別するキー 請求書管理番号は請求データ取得APIで取得が可能。
invoice_pdf_get_flg	請求書PDF取得	半角数字	1		請求書PDFを取得するか 0:取得しない 1:取得する
attached_file_get_flg	添付ファイル取得	半角数字	1		請求書に添付されているファイルを取得するか 0:取得しない 1:取得する

4. レスポンス (JSON/XML, UTF-8)

※1 必須項目の○は必須、△は条件付き必須となる (条件は備考を参照)

○成功時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	"ok" または "warn" 明細またはカスタム明細が1,000件を超える場合は"warn"が設定される。
error_list[]	エラーリスト	配列		null固定。
error_item	エラー項目	文字列		処理結果が"warn"時に出力
error_code	エラーコード	文字列		処理結果が"warn"時に出力
error_detail	エラー内容	文字列		処理結果が"warn"時に出力
invoice_pdf	請求書PDF	オブジェクト		
file	ファイル	文字列		対象の請求書PDF
file_name	ファイル名	文字列		BASE64形式で出力
seller_attached_file[]	発行側添付ファイル	配列		対象の請求書PDF名
file	ファイル	文字列		発行側で添付したファイル
file_name	ファイル名	文字列		BASE64形式で出力

○失敗時

要素名・階層	要素内容	型	必須	備考
result	処理結果	文字列	○	
error_list[]	エラーリスト	配列	○	
error_item	エラー項目	文字列		
error_code	エラーコード	文字列	○	
error_detail	エラー内容	文字列	○	

5. 処理詳細

5. 1. API実行権限チェック

API利用ユーザーが有料会員かチェックを行う。
受取側企業有料会員ではない場合、HTTPステータスコード「403 Forbidden」を返却する。

5. 2. リクエストチェック

リクエストの内容に対し、不備がないか確認を行う。
不備があった場合、HTTPステータスコード「400 Bad Request」を返却する。

5. 3. 請求書情報の取得処理

リクエストに該当する請求書のPDF及び添付ファイルを取得する。

5. 4. 取得結果送信

処理結果をJSON/XML形式で返却する。

6. 備考・補足

請求書PDF取得時に対象請求書の明細件数またはカスタム明細件数が1,000件を超えて場合
該当する情報のPDFは印刷されずエラー情報に警告メッセージが出力される。

補足資料1

請求データ取得APIにてリクエストの取得データ区分によって、取得するデータパターンを以下に示す。

取得データ区分	データ内容	既存該当機能	利用想定
0:請求データ（未仕訳）	請求データのみ	請求データダウンロード機能	BtoBプラットフォーム請求書の請求データを受取側システムにて取込み、仕訳を行う。 仕訳以外でも利用されることも想定している。
1:請求データ（仕訳済）	請求データ+仕訳データ 締処理(※1)が完了していないデータ	仕訳登録用ダウンロード機能	BtoBプラットフォーム請求書の請求データに仕訳を付加したものを受取側システムにて取込み、仕訳を行う。
2:会計データ	請求データ+仕訳データ ①社内承認フローを利用するで、かつ経理承認前会計DL・仕訳機能(※2)が有効の場合 条件なし ②上記以外の場合 締処理(※1)が完了しているデータ	会計データダウンロード機能	BtoBにて行った仕訳を受取側システムに取込む

※1)締処理
ワークフローを利用する場合は最終経理承認完了、ワークフローを利用しない場合は処理済にすることを指す（いずれもワークフローステータスが71になる）。
締処理が完了すると請求書がロックされ、以降は修正ができなくなる。

※2)経理承認前会計DL・仕訳機能
BtoBプラットフォーム請求書を受取側の設定。
社内承認フローが有効で、かつ当機能が有効の場合は締処理の前後関係なくいつでも会計データの取得が可能となる。

仕訳の種類と設定方法について

■明細単位
請求書の明細1件ごとに行う仕訳。

設定方法)
請求書基本設定画面の会計ダウンロードのデータ形式で「集計・配賦仕訳機能を使わない（明細データ）」を選択する。

請求書基本設定

各設定を行うと、より社内の運用方法に合わせてBtoBプラットフォーム 請求書をご利用いただけるようになります。

1 請求書基本設定

2 確認画面

3 完了

「**要対応**」アイコン表示条件

支払期限まであと 日だが一次未承認のもの
| 未入力の場合0となります。また、設定日を越えている場合も表示され続けます。

経理・最終承認時
未設定チェック

会計処理日・
部門・科目

☐ チェックする | ☒ チェックしない

振込先

☐ チェックする | ☒ チェックしない

経理チェック

☐ 使う | ☒ 使わない

貴社でお使いの会計システムを選択して下さい。
会計ダウンロードから直接会計システムに取り込める形式でダウンロードが可能になります。

会計ダウンロード

会計システム

弥生会計(弥生)

ご利用されている会計システムがない。会計データが取り込めない等、会計ダウンロードについてのご相談は [こちらからお問い合わせ下さい。](#)

データ形式

集計・配賦仕訳機能を使わない

明細データ

■集計単位

請求書の明細1件ごとに対して行った仕訳のうち、負担部門・勘定科目・補助科目がすべて一致するものを合算する仕訳。

設定方法)

請求書基本設定画面の会計ダウンロードのデータ形式で「集計・配賦仕訳機能を使わない(集計データ)」を選択する。

請求書基本設定

各設定を行うと、より社内の運用方法に合わせてBtoBプラットフォーム 請求書をご利用いただけるようになります。

戻る

1 請求書基本設定

2 確認画面

3 完了

「**要対応**」アイコン表示条件

支払期限まであと10日だが一次未承認のもの
未入力の場合0となります。また、設定日を越えている場合も表示され続けます。

経理・最終承認時
未設定チェック?

会計処理日・
部門・科目

振込先

● チェックする | ● チェックしない

● チェックする | ● チェックしない

経理チェック?

● 使う | ● 使わない

貴社でお使いの会計システムを選択して下さい。
会計ダウンロードから直接会計システムに取り込める形式でダウンロードが可能です。

会計ダウンロード

会計システム

弥生会計(弥生)
ご利用されている会計システムがない、会計データが取り込めない等、会計ダウンロードについてのご相談は[こちらからお問い合わせ下さい。](#)

データ形式

集計・配賦仕訳機能を ● 使う | ● 使わない 集計データ

■配賦単位

請求書 1 件に対して明細の件数に関係なく、任意の件数で登録できる仕訳。

設定方法)

請求書基本設定画面の会計ダウンロードのデータ形式で「集計・配賦仕訳機能を使う」を選択する。

請求書基本設定

各設定を行うと、より社内の運用方法に合わせてBtoBプラットフォーム 請求書をご利用いただけるようになります。

戻る

1 請求書基本設定

2 確認画面

3 完了

「**要対応**」アイコン表示条件

支払期限まであと10日だが一次未承認のもの
未入力の場合0となります。また、設定日を越えている場合も表示され続けます。

経理・最終承認時
未設定チェック?

会計処理日・
部門・科目

振込先

● チェックする | ● チェックしない

● チェックする | ● チェックしない

経理チェック?

● 使う | ● 使わない

貴社でお使いの会計システムを選択して下さい。
会計ダウンロードから直接会計システムに取り込める形式でダウンロードが可能です。

会計ダウンロード

会計システム

弥生会計(弥生)
ご利用されている会計システムがない、会計データが取り込めない等、会計ダウンロードについてのご相談は[こちらからお問い合わせ下さい。](#)

データ形式

集計・配賦仕訳機能を ● 使う | ● 使わない 明細データ

レスポンスのイメージ

JSON	請求データ (未仕訳)	請求データ (仕訳済)				会計データ			
		明細	集計	配賦		明細	集計	配賦	
				未配賦	配賦済			未配賦	配賦済
請求書[]	○	○	○	○		○	○	○	
おもて項目	○	○	○	○		○	○	○	
おもて項目のWFステータス	50～71	50～70	50～70	50～70		71	71	71	
明細[]	○	○	○	○	○	○	○	○	○
明細項目	○	○	○	○	○	○	○	○	○
明細項目の仕訳項目	空白	○	○	○	空白	○	○	○	空白
仕訳[]	null	○	○	null	○	null	○	null	○
仕訳項目									

ex)	請求データ (未仕訳)	請求データ (仕訳済)				会計データ					
		明細	集計	配賦		明細	集計	配賦			
				未配賦	配賦済			未配賦	配賦済		
請求書[]											
請求書(1件目)											
請求書管理番号	S001	S002	S003	S004		S002	S003	S004		おもて項目 おもて項目 おもて項目	
税込金額	1000	2000	2000	2000		2000	2000	2000			
WFステータス	50	50	50	50		71	71	71			
明細[]											
明細(1件目)										明細項目1件目	
明細番号	M011	M021	M031	M041	M041	M021	M031	M041	M041		
商品番号	SH011	SH021	SH031	SH041	SH041	SH021	SH031	SH041	SH041		
借方負担部門	空白	DB021	DB031	DB041	空白	DB021	DB031	DB041	空白		
借方勘定科目	空白	DA021	DA031	DA041	空白	DA021	DA031	DA041	空白		
借方補助科目	空白	DAS021	DAS031	DAS041	空白	DAS021	DAS031	DAS041	空白		
借方税込金額	空白	500	500	500	空白	500	500	500	空白		
貸方負担部門	空白	CB021	CB031	DB041	空白	CB021	CB031	DB041	空白		
貸方勘定科目	空白	CA021	CA031	DA041	空白	CA021	CA031	DA041	空白		
貸方補助科目	空白	CAS021	CAS031	CAS041	空白	CAS021	CAS031	CAS041	空白		
貸方税込金額	空白	500	500	500	空白	500	500	500	空白		
明細(2件目)											明細項目2件目
明細番号	M012	M022	M032	M042	M042	M022	M032	M042	M042		
商品番号	SH011	SH021	SH031	SH041	SH041	SH021	SH031	SH041	SH041		
借方負担部門	空白	DB021	DB031	DB041	空白	DB021	DB031	DB041	空白		
借方勘定科目	空白	DA021	DA031	DA041	空白	DA021	DA031	DA041	空白		
借方補助科目	空白	DAS021	DAS031	DAS041	空白	DAS021	DAS031	DAS041	空白		
借方税込金額	空白	500	500	500	空白	500	500	500	空白		
貸方負担部門	空白	CB021	CB031	CB041	空白	CB021	CB031	CB041	空白		
貸方勘定科目	空白	CA021	CA031	CA041	空白	CA021	CA031	CA041	空白		
貸方補助科目	空白	CAS021	CAS031	CAS041	空白	CAS021	CAS031	CAS041	空白		
貸方税込金額	空白	500	500	500	空白	500	500	500	空白		
仕訳[]	null	null		null		null		null		仕訳項目1件目	
仕訳(1件目)											
借方負担部門			DB031		DB041		DB031		DB041		
借方勘定科目			DA031		DA041		DA031		DA041		
借方補助科目			DAS031		DAS041		DAS031		DAS041		
借方税込金額			1000		500		1000		500		
貸方負担部門			CB031		CB041		CB031		CB041		
貸方勘定科目			CA031		CA041		CA031		CA041		
貸方補助科目			CAS031		CAS041		CAS031		CAS041		
貸方税込金額			1000		500		1000		500		
仕訳(2件目)											仕訳項目2件目
借方負担部門					DB042				DB042		
借方勘定科目					DA042				DA042		
借方補助科目					DAS042				DAS042		
借方税込金額					500				500		
貸方負担部門					CB042				CB042		
貸方勘定科目					CA042				CA042		
貸方補助科目					CAS042				CAS042		
貸方税込金額					500				500		

BtoBプラットフォーム請求書でのワークフローステータスについて、以下に示す。

発行側の請求書作成から発行までのワークフローステータス

※1次承認者は2次承認者、3次承認者・・・と増やすことが可能(承認者なしも可能)。

作成者			
↓ 作成(10)			
作成者			
↓ 承認依頼(10→11)	↑ 差戻し・質問(11→19)	↑ 差戻し(20→19)	↑ 差戻し(50→19)
1次承認者			
↓ 発行承認依頼(11→20)	↑ 質問(20→11)		
発行承認者			
↓ 発行予約(20→21)	↑ 発行エラー(21→29)		
発行予約バッチ			
↓ 発行(21→22)			
発行処理			担当者なし
↓ 発行(22→50)			↑ 発行済削除(50→23)
受取側の受取者(1次承認者) or 社内承認グループ			

②受取側

受取側の請求書受取から締処理までのステータス

ステータス コード	ステータス名 (ワークフロー利用あり)	ステータス名 (ワークフロー利用なし)	担当者	BtoBプラットフォーム請求 書での仕訳可否
50	一次未承認	未処理	受取者(1次承認者) or 社内承認グループ	可
51	社内承認中	—	2次承認者(※) 社内承認グループ	可
59	差戻受	—	受取者(1次承認者) or 社内承認グループ	可
60	経理承認中	—	経理承認者 or 経理承認グループ	可
69	経理差戻受	—	経理承認者 or 経理承認グループ	可
70	最終経理承認中	—	最終承認者 or 最終経理承認グループ	可
71	最終経理承認完了	処理済	—	不可

※2次承認者は3次承認者、4次承認者・・・と増やすことが可能(承認者なしも可能)。

発行側へ差戻した時のステータス

ステータス コード	ステータス名 (ワークフロー利用あり)	ステータス名 (ワークフロー利用なし)	担当者	BtoBプラットフォーム請求 書での仕訳可否
19	差戻受	差戻受	発行側の作成者	不可

受取側ワークフローステータスの動き

ワークフロー利用あり

発行側の発行処理	発行側の作成者
↓ 発行(22→50)	↑ 差戻し(50→19)
受取者(1次承認者) or 社内承認グループ	
↓ 承認依頼(50→51)	↑ 差戻し・質問(51→59)
2次承認者 or 社内承認グループ	
↓ 経理承認依頼(51→60)	↑ 質問(60→51)
経理承認者 or 経理承認グループ	
↓ 最終経理承認依頼(60→70)	↑ 差戻し・質問(70→69)
最終経理承認者 or 最終経理承認グループ	
↓ 最終経理承認(70→71)	
締処理	

ワークフロー利用なし

発行側の発行処理	発行側の作成者
↓ 発行(50)	↑ 差戻し(50→19)
受取者(1次承認者) or 社内承認グループ	
↓ 処理済移動(50→71)	
締処理	

補足資料3

BtoBプラットフォーム請求書の請求書カスタム明細について、補足説明を以下に示す。

カスタム明細は請求書ごとに異なる明細を設定できる。
カスタム明細が設定されている請求書では画面にカスタム明細用のタブが現れ出力される。

ex)以下のリクエストで請求書の登録を行った場合の請求書一覧画面の表示結果を示す。

リクエスト

項目	値
カスタムヘッダー情報	-
カスタム名	特別値引商品一覧 ①
カスタム明細ヘッダー情報[]	- ②
カスタム明細ヘッダー情報(1件目)	-
項目連番	1
項目名	商品コード
データ型	S
小数点以下桁数	
列幅	5
カスタム明細ヘッダー情報(2件目)	
項目連番	2
項目名	商品名
データ型	S
小数点以下桁数	
列幅	15
カスタム明細ヘッダー情報(3件目)	
項目連番	3
項目名	通常価格
データ型	N
小数点以下桁数	0
列幅	10
カスタム明細ヘッダー情報(4件目)	-
項目連番	4
項目名	値引率 (%)
データ型	N
小数点以下桁数	3
列幅	10
カスタム明細ヘッダー情報(5件目)	
項目連番	5
項目名	値引価格
データ型	N
小数点以下桁数	0
列幅	10
カスタム明細ヘッダー情報(6件目)	
項目連番	6
項目名	数量
データ型	N
小数点以下桁数	0
列幅	10
カスタム明細ヘッダー情報(7件目)	-
項目連番	7
項目名	消費税額
データ型	N
小数点以下桁数	0
列幅	10
カスタム明細ヘッダー情報(8件目)	-
項目連番	8
項目名	税込価格
データ型	N
小数点以下桁数	0
列幅	10
カスタム明細ヘッダー情報(9件目)	
項目連番	9
項目名	備考
データ型	S
小数点以下桁数	0
列幅	20
カスタム明細情報[]	-
カスタム明細情報(1件目)	- ③
カスタム明細データ情報[]	-
カスタム明細データ情報(1件目)	-

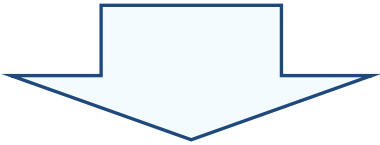
```
custom_header:{
  custom_name:"特別値引商品一覧", ①
  custom_detail_headers:[ ②
    {
      "field_seq":1,
      "field_name":"商品コード",
      "field_type":"S",
      "field_num_decimal_places":null,
      "field_col_width":10
    },
    {
      "field_seq":2,
      "field_name":"商品名",
      "field_type":"S",
      "field_num_decimal_places":null,
      "field_col_width":15
    },
    {
      "field_seq":3,
      "field_name":"通常価格",
      "field_type":"N",
      "field_num_decimal_places":0,
      "field_col_width":10
    },
    {
      "field_seq":4,
      "field_name":"値引率 (%) ",
      "field_type":"N",
      "field_num_decimal_places":3,
      "field_col_width":10
    },
    {
      "field_seq":5,
      "field_name":"値引価格",
      "field_type":"N",
      "field_num_decimal_places":0,
      "field_col_width":10
    },
    {
      "field_seq":6,
      "field_name":"数量",
      "field_type":"N",
      "field_num_decimal_places":0,
      "field_col_width":5
    },
    {
      "field_seq":7,
      "field_name":"消費税額",
      "field_type":"N",
      "field_num_decimal_places":0,
      "field_col_width":10
    },
    {
      "field_seq":8,
      "field_name":"税込価格",
      "field_type":"N",
      "field_num_decimal_places":0,
      "field_col_width":10
    },
    {
      "field_seq":9,
```

項目連番		1
データ値	S001	
カスタム明細データ情報(2件目)	-	
項目連番		2
データ値	商品 0 1	
カスタム明細データ情報(3件目)	-	
項目連番		3
データ値	30000	
カスタム明細データ情報(4件目)	-	
項目連番		4
データ値	10	
カスタム明細データ情報(5件目)	-	
項目連番		5
データ値	3000	
カスタム明細データ情報(6件目)	-	
項目連番		6
データ値	10	
カスタム明細データ情報(7件目)	-	
項目連番		7
データ値	21600	
カスタム明細データ情報(8件目)	-	
項目連番		8
データ値	291600	
カスタム明細データ情報(9件目)	-	
項目連番		9
データ値	まとめ買い割引	
カスタム明細データ情報(2件目)	-	
カスタム明細データ情報[]	-	
カスタム明細データ情報(1件目)	-	
項目連番		1
データ値	S002	
カスタム明細データ情報(2件目)	-	
項目連番		2
データ値	商品 0 2	
カスタム明細データ情報(3件目)	-	
項目連番		3
データ値	50000	
カスタム明細データ情報(4件目)	-	
項目連番		4
データ値	77.7	
カスタム明細データ情報(5件目)	-	
項目連番		5
データ値	38850	
カスタム明細データ情報(6件目)	-	
項目連番		6
データ値	5	
カスタム明細データ情報(7件目)	-	
項目連番		7
データ値	4460	
カスタム明細データ情報(8件目)	-	
項目連番		8
データ値	60210	
カスタム明細データ情報(9件目)	-	
項目連番		9
データ値	在庫処分セール	

```

"field_name": "備考",
"field_type": "S",
"field_num_decimal_places": 0,
"field_col_width": 20
}
]
},
custom_details: [
{
  custom_detail_values: [
    { "field_seq": 1, "field_value": "S001" },
    { "field_seq": 2, "field_value": "商品 0 1" },
    { "field_seq": 3, "field_value": 30000 },
    { "field_seq": 4, "field_value": 10 },
    { "field_seq": 5, "field_value": 3000 },
    { "field_seq": 6, "field_value": 10 },
    { "field_seq": 7, "field_value": 21600 },
    { "field_seq": 8, "field_value": 291600 },
    { "field_seq": 9, "field_value": "まとめ買い割引" }
  ]
},
{
  custom_detail_values: [
    { "field_seq": 1, "field_value": "S002" },
    { "field_seq": 2, "field_value": "商品 0 2" },
    { "field_seq": 3, "field_value": 50000 },
    { "field_seq": 4, "field_value": 77.7 },
    { "field_seq": 5, "field_value": 38850 },
    { "field_seq": 6, "field_value": 5 },
    { "field_seq": 7, "field_value": 4460 },
    { "field_seq": 8, "field_value": 60210 },
    { "field_seq": 9, "field_value": "在庫処分セール" }
  ]
}
],

```



請求書

請求書の特別値引商品一覧を閲覧できます。

案件一覧へ

戻る

PDF印刷する

おもて情報

① 特別値引商品一覧

明細情報

履歴・質問

明細印刷

件数: 2件 < 前へ | 1 | 次へ >

表示数 20 ▼

② 商品コード	商品名	通常価格	値引率(%)	値引価格	数量	消費税額	税込価格	備考
③ S001	商品01	30,000	10	3,000	10	21,600	291,600	まとめ買い割引
④ S002	商品02	50,000	77.7	38,850	5	4,460	60,210	在庫処分セール

件数: 2件 < 前へ | 1 | 次へ >

PDF印刷する

- ①カスタム名：
- 画面では説明文とタブに表示される。
- ②カスタム明細ヘッダー情報：
- 画面では明細テーブルのヘッダ部の行として表示される。
 - 列幅には明細テーブル全体うちの何割を確保するかを指定する。
(この例では「商品コード」列はテーブル全体幅のうち10%の幅を確保している。)
- ③、④カスタム明細データ情報：
- 画面では明細テーブルのボディ部の行として表示される。
(この例では③のカスタム明細情報(1件目)が1行目、④のカスタム明細情報(2件目)が2行目に表示されている。)
 - カスタム明細ヘッダー情報の項目連番と自身の項目連番が一致する列に表示される。
(この例では「商品コード列」が項目連番「1」なので、同じ項目連番「1」を設定した「S001」「S002」が「商品コード」列に表示されている。
 - カスタム明細ヘッダー情報のデータ型が「S:文字列」の場合、左寄せ、「N:数字」の場合、カンマ区切りの右寄せで表示される。

補足資料4

請求書登録API、請求書更新APIにおけるリクエストの発行元情報の入力必須条件について、補足説明を以下に示す。

マスタ操作	発行元 削除フラグ 入力有無	発行元コード 入力有無	必須有無（○：必須、空欄：任意）					
			事業所・営業所名	部署	郵便番号	住所	住所（番地、建物名）	電話番号
登録	×	○			○	○	○	○
		×			○	○	○	○
更新	×	○						
		×			○	○	○	○
削除	○	○						
取得（※）	×	○						
		×			○	○	○	○

※取得は請求書に登録する発行元をマスタから取得する（マスタに対して登録・更新・削除は行わない）パターン。

補足資料5

請求書登録API、請求書更新APIにおけるリクエストの請求書情報の「税率ごとの合計金額」（※1）の入力必須条件について、補足説明を以下に示す。

（※1）請求書情報の「税率ごとの合計金額」とは以下の24項目を指す。

10%請求金額（税抜）	8%請求金額（税抜）	0%請求金額（税抜）	免税請求金額（税抜）
10%消費税額	8%消費税額	0%消費税額	免税消費税額
10%請求金額（税込）	8%請求金額（税込）	0%請求金額（税込）	免税請求金額（税込）
軽減8%請求金額（税抜）	5%請求金額（税抜）	非課税請求金額（税抜）	不課税請求金額（税抜）
軽減8%消費税額	5%消費税額	非課税消費税額	不課税消費税額
軽減8%請求金額（税込）	5%請求金額（税込）	非課税請求金額（税込）	不課税請求金額（税込）

①請求書書式設定の「請求書の保存方式」（※2）が「区分記載請求書等保存方式」の場合

税率ごとの合計金額のいずれか1項目以上は入力必須。

各税率ごとに消費税額のみの入力不可（請求金額（税抜）または請求金額（税込）の入力必須）。

各税率ごとに請求金額（税抜）のみの入力不可（消費税額または請求金額（税込）の入力必須）。

②請求書書式設定の「請求書の保存方式」が「請求書等保存方式」の場合

税率ごとの合計金額は**すべて入力不可**。

（※2）「請求書の保存方式」は請求書書式設定画面からのみ設定が可能（APIからは設定不可）。

請求書書式設定名称
(30文字以内)

必須

請求書書式

請求書の保存方式 ?

☐ 区分記載請求書等保存方式 ! ☒ 請求書等保存方式

課税単位 ?

☒ 請求総額 ! ☐ 明細単位

税区分指定 ?

☒ 指定する ☐ 指定しない

補足資料6

請求書登録API、請求書更新APIにおけるリクエストの請求書明細情報の税関連項目（※1）の入力必須条件について、補足説明を以下に示す。
（※1）請求書明細情報の「税関連項目」とは、税区分、税率、軽減税率フラグ、税額入力形式の4項目を指す。

【前提条件】

請求書明細情報の税関連項目の入力必須条件は、請求書書式設定の「請求書の保存方式」、「税指定区分」（※2）、リクエストの「課税単位」（※3）によって異なる。

（※2）「請求書の保存方式」、「税指定区分」は請求書書式設定画面からのみ設定が可能（APIからは設定不可）。

請求書書式設定名称 (30文字以内)	請求書書式
請求書の保存方式 ?	☐ 区分記載請求書等保存方式 ☒ 請求書等保存方式
課税単位 ?	☒ 請求総額 ☐ 明細単位
税区分指定 ?	☒ 指定する ☐ 指定しない

（※3）リクエストの「課税単位」が未設定の場合、請求書書式の「課税単位」が適用される。
請求書書式の「課税単位」は請求書書式設定画面からのみ設定が可能（APIからは設定不可）。

請求書書式設定名称 (30文字以内)	請求書書式
請求書の保存方式 ?	☐ 区分記載請求書等保存方式 ☒ 請求書等保存方式
課税単位 ?	☒ 請求総額 ☐ 明細単位
税区分指定 ?	☒ 指定する ☐ 指定しない

【条件別の入力必須条件】

請求書明細情報						
請求書の保存方式	税指定区分	課税単位	税区分	税率	軽減税率フラグ	税額入力形式
区分記載 請求書等保存方式	—	請求総額	指定可（※4）	①税区分が「課税」でかつ軽減税率フラグが「軽減税率対象外」の場合、必須 ②税区分が「課税」でかつ軽減税率フラグが「軽減税率対象」の場合、「8%」固定指定 ③税区分が「課税」以外の場合、指定不要	①税区分が「課税」の場合のみ指定可（※5） ②税区分が「課税」以外の場合、指定不要（ただし「軽減税率対象外」を指定した場合はエラーとなる）	指定不要
		明細単位	指定可（※4）	①税区分が「課税」でかつ軽減税率フラグが「軽減税率対象外」の場合、必須 ②税区分が「課税」でかつ軽減税率フラグが「軽減税率対象」の場合、「8%」固定指定 ③税区分が「課税」以外の場合、指定不要	①税区分が「課税」の場合のみ指定可（※5） ②税区分が「課税」以外の場合、指定不要（ただし「軽減税率対象外」を指定した場合はエラーとなる）	①税区分が「課税」の場合、指定可 ②税区分が「課税」以外の場合、指定不要
請求書等保存方式	指定する	請求総額	指定不要	指定不要	指定不要	指定不要
		明細単位	指定可（※4）	①税区分が「課税」でかつ軽減税率フラグが「軽減税率対象外」の場合、必須 ②税区分が「課税」でかつ軽減税率フラグが「軽減税率対象」の場合、「8%」固定指定 ③税区分が「課税」以外の場合、指定不要	①税区分が「課税」の場合のみ指定可（※5） ②税区分が「課税」以外の場合、指定不要（ただし「軽減税率対象外」を指定した場合はエラーとなる）	①税区分が「課税」の場合、指定可 ②税区分が「課税」以外の場合、指定不要
	指定しない	請求総額	指定不要	指定不要	指定不要	指定不要
		明細単位	指定不要	指定不要	指定不要	指定不要

（※4） リクエストの「税区分」が未設定の場合、請求書書式の「税区分」が適用される。

請求書書式の「税区分」は請求書書式設定画面からのみ設定が可能（APIからは設定不可）。

前万補元 ☐ 0 埋め(0123) ☐ 空白埋め(123) ☐ なし(123)

初期値: 1 | 未設定の場合、桁数をオーバーした際に通し番号が1に初期化されます。

消費税計算

税区分

課税

税率

8%

☐ 軽減税率 | 軽減税率は8%のみ設定可能です。

小数点以下処理 ☒ 切捨て ☐ 切上げ ☐ 小数第1位四捨五入 ☐ 小数第2位四捨五入

請求書発行時の繰日・入金期限の初期設定 | 請求書作成時に当該項目が入力されていない場合、この設定が適用されます。繰日は昇順で設定して下さい。

（※5） リクエストの「税率」、「軽減税率フラグ」がともに未設定の場合、請求書書式の「税率」、「軽減税率フラグ」が適用される。

請求書書式の「税率」、「軽減税率フラグ」は請求書書式設定画面からのみ設定が可能（APIからは設定不可）。

前万補元 ☐ 0 埋め(0123) ☐ 空白埋め(123) ☐ なし(123)

初期値: 1 | 未設定の場合、桁数をオーバーした際に通し番号が1に初期化されます。

消費税計算

税区分

課税

税率

8%

☐ 軽減税率 | 軽減税率は8%のみ設定可能です。

小数点以下処理 ☒ 切捨て ☐ 切上げ ☐ 小数第1位四捨五入 ☐ 小数第2位四捨五入

請求書発行時の繰日・入金期限の初期設定 | 請求書作成時に当該項目が入力されていない場合、この設定が適用されます。繰日は昇順で設定して下さい。